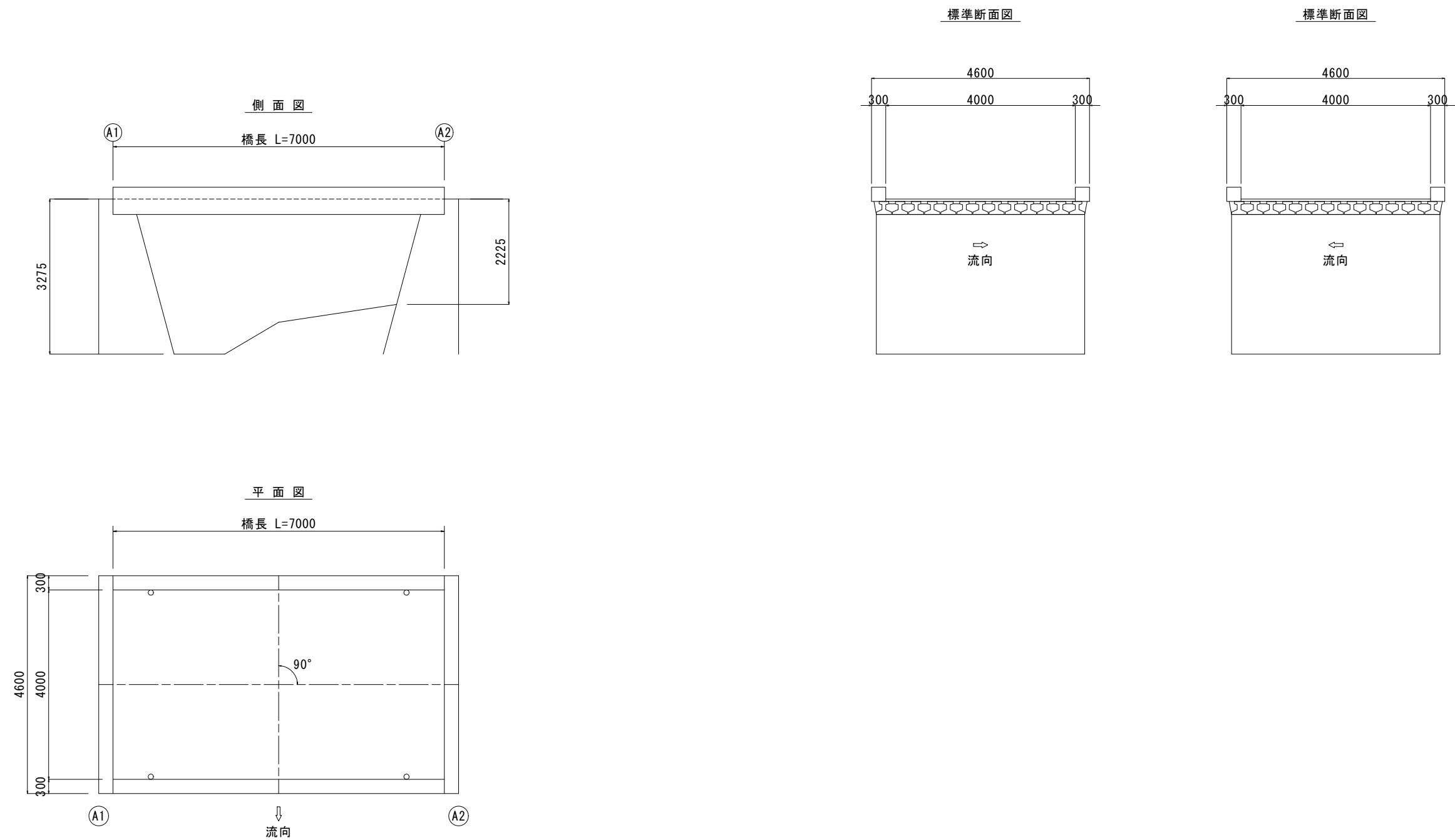


山是清1号橋 橋梁一般図
 S=1:50



令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山是清線 山是清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道上河内山是清線
箇 所	輪島市門前町山是清 地内
図 名	山是清1号橋 橋梁一般図
縮 尺	図 示
図面番号	1枚/31枚の内
輪 島 市	

山是清1号橋 損傷図(1)

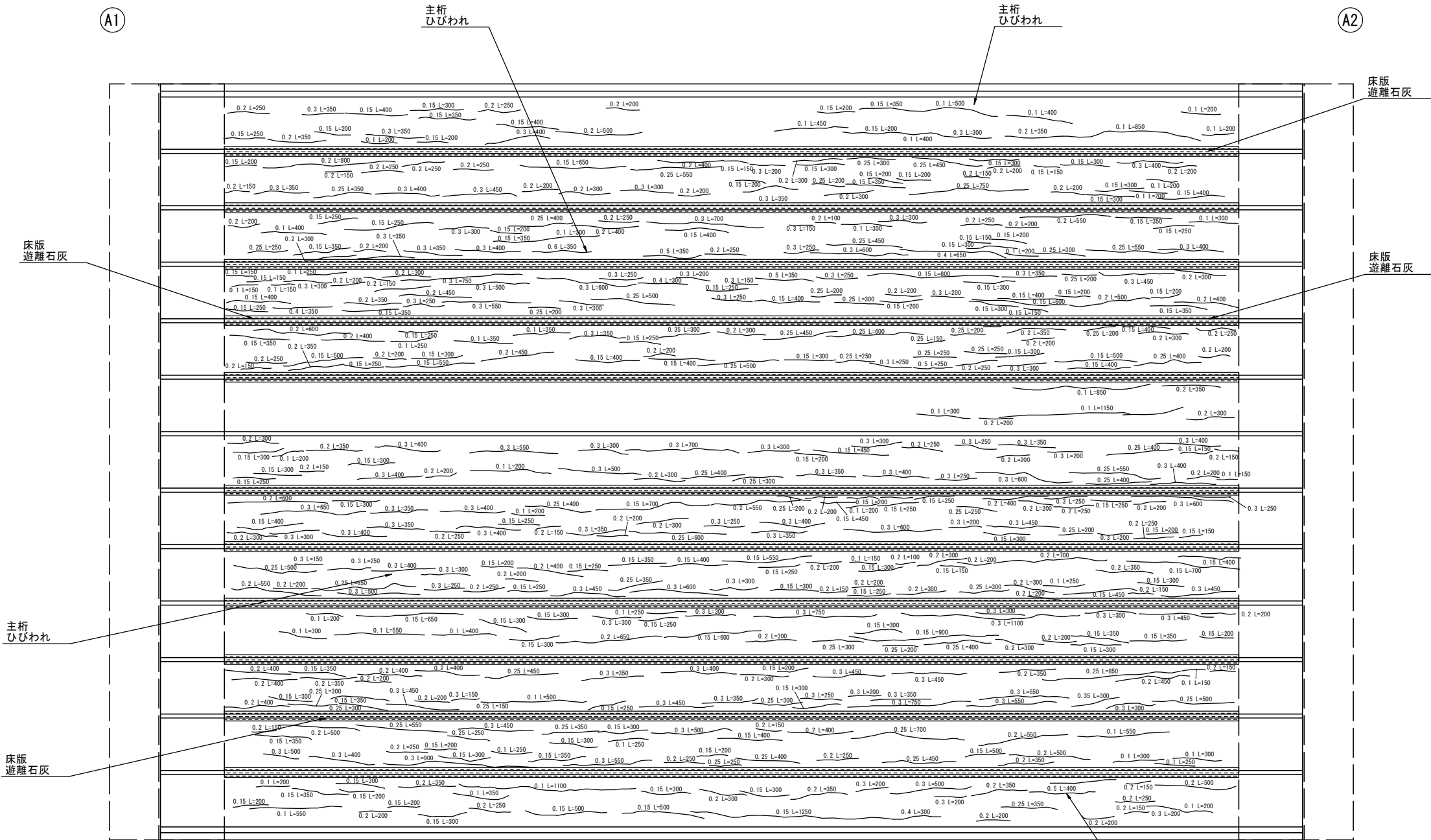
上部工損傷図

平面図(下面)

S=1:15

至 上河内

至 山是清



凡 例

ひびわれ	0.2mm未満	
	0.2mm以上1.0mm未満	
遊離石灰	1.0mm以上	
漏水、滞水		
鉄筋露出		
剥離		
腐食、防食機能の劣化		
変形、欠損		
豆板		
遊離石灰		
うき		
その他損傷		

河川



主桁 ひびわれ

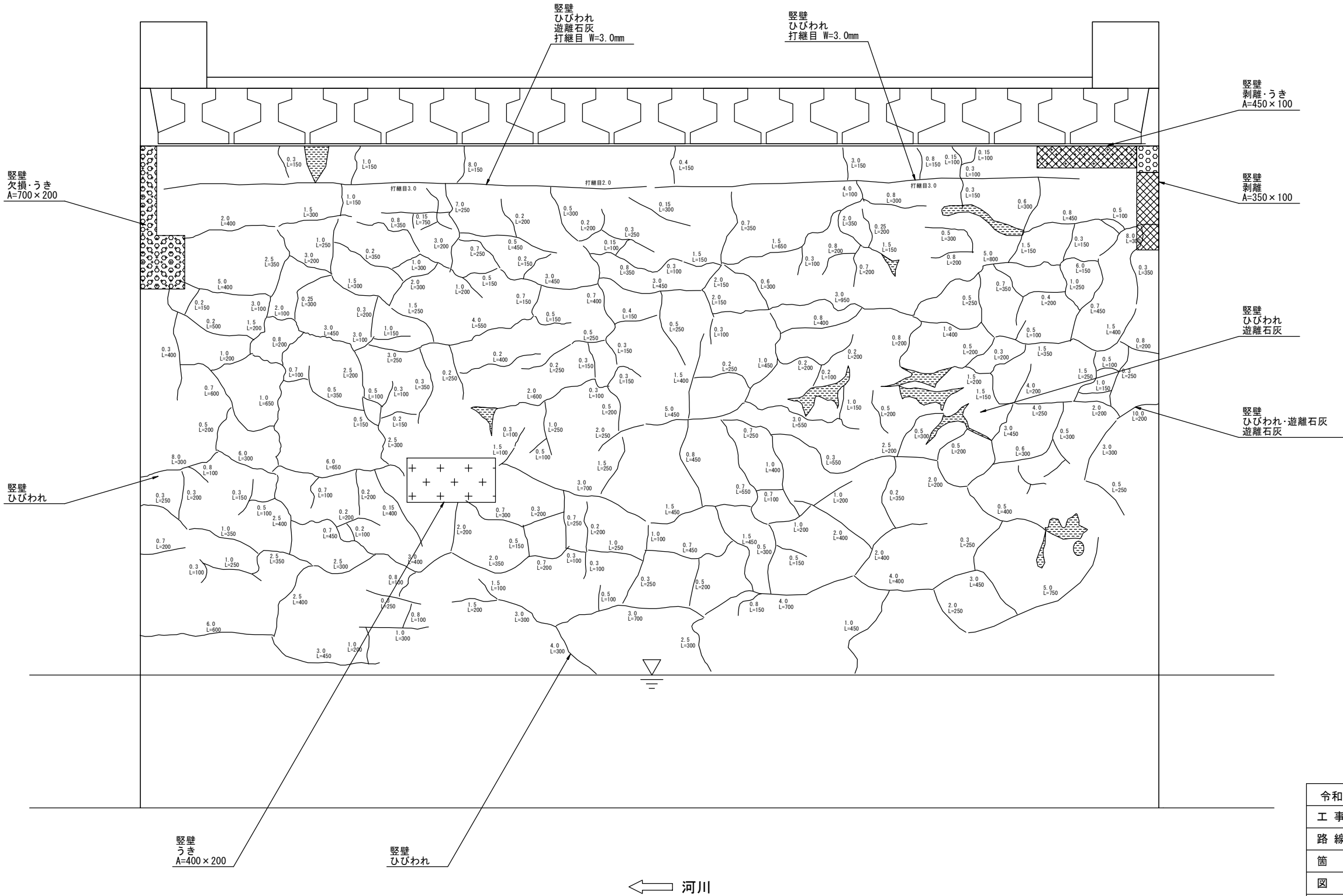
令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山是清線 山是清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道上河内山是清線
箇 所	輪島市門前町山是清 地内
図 面	山是清1号橋 損傷図(1)
縮 尺	S=1:15
図面番号	2/3 1枚の内
輪 島 市	

山是清1号橋 損傷図(2)

下部工損傷図(1)

S=1:10

A1橋台



凡 例		
ひびわれ	0.2mm未満	
	0.2mm以上1.0mm未満	
	1.0mm以上	
	遊離石灰	
漏水、滞水		
鉄筋露出		
剥 離		
腐食、防食機能の劣化		
変形、欠損		
豆 板		
遊離石灰		
うき		
その他損傷		

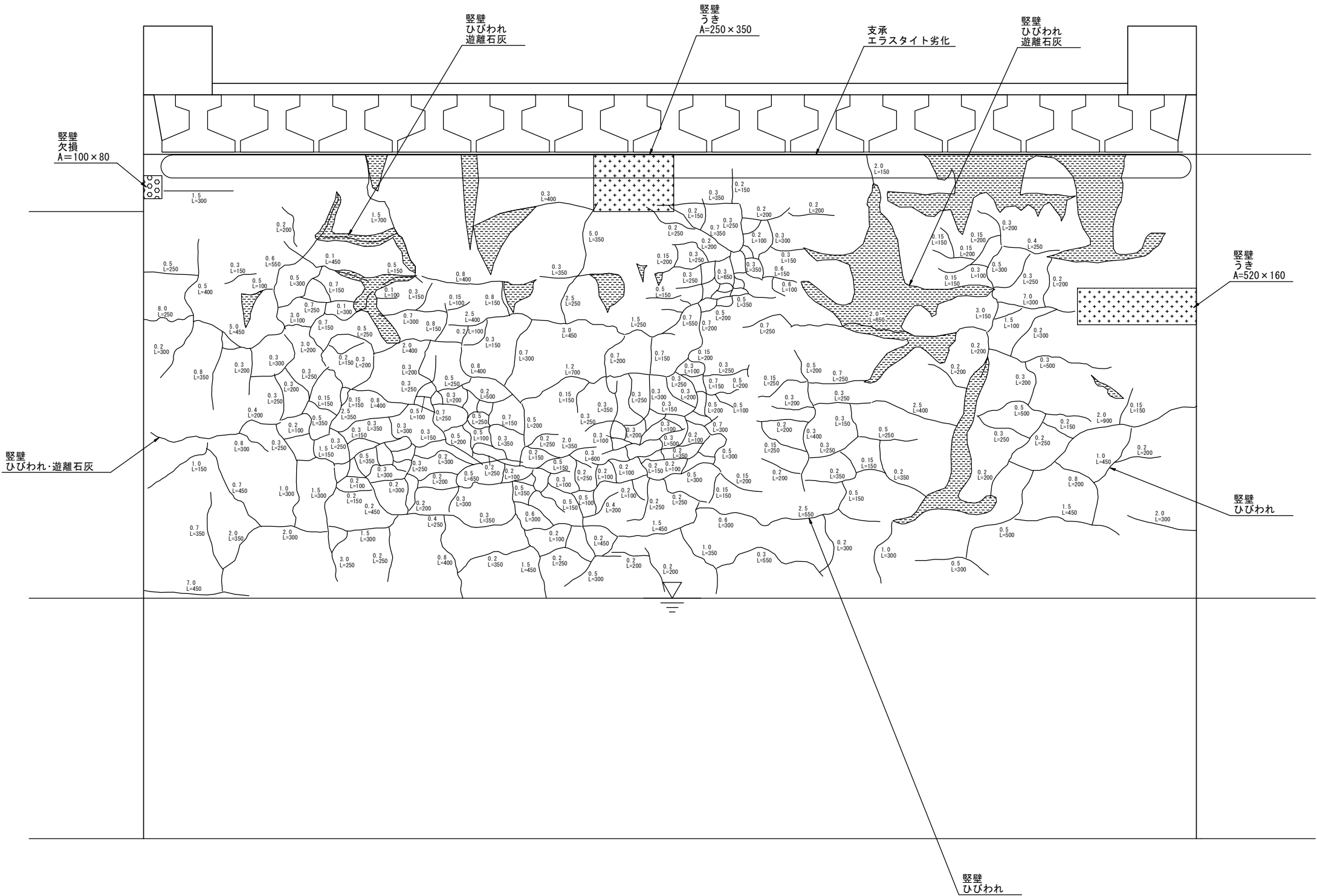
令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9号37号外 市道上河内山是清線 山是清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道上河内山是清線
箇 所	輪島市門前町山是清 地内
図 面	山是清1号橋 損傷図(2)
縮 尺	S=1:10
図面番号	3/3 1枚の内
輪 島 市	

山是清1号橋 損傷図(3)

下部工損傷図(2)

S=1:10

A2橋台



凡 例

ひびわれ	0.2mm未満	
	0.2mm以上1.0mm未満	
	1.0mm以上	
	遊離石灰	
漏水、滞水		
鉄筋露出		
剥 離		
腐食、防食機能の劣化		
変形、欠損		
豆 板		
遊離石灰		
うき		
その他損傷		

河川 →

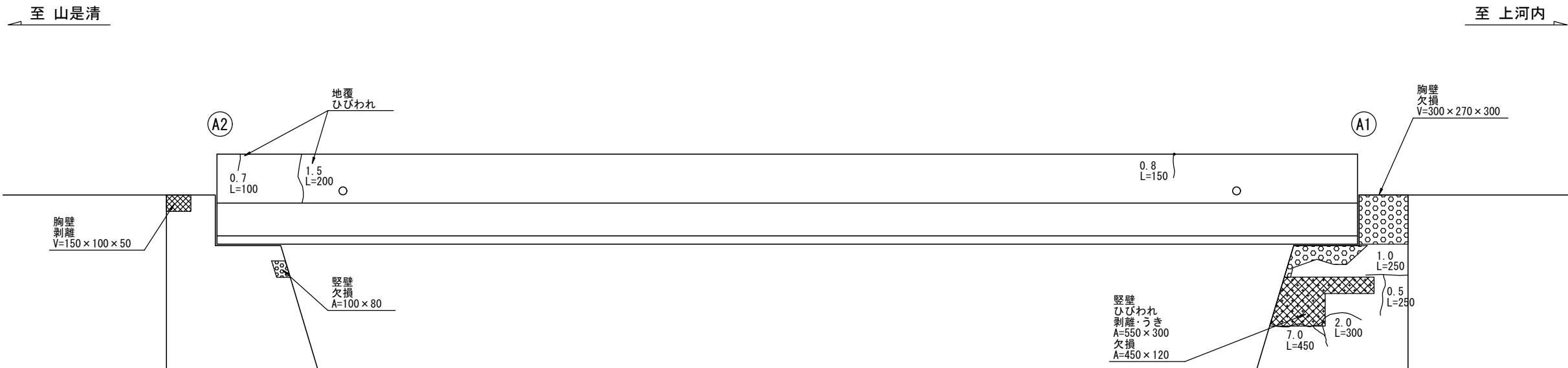
令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山是清線 山是清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道上河内山是清線
箇 所	輪島市門前町山是清 地内
図 面	山是清1号橋 損傷図(3)
縮 尺	S=1:10
図面番号	4 / 3 1 枚の内
輪 島 市	

山是清1号橋 損傷図(4)

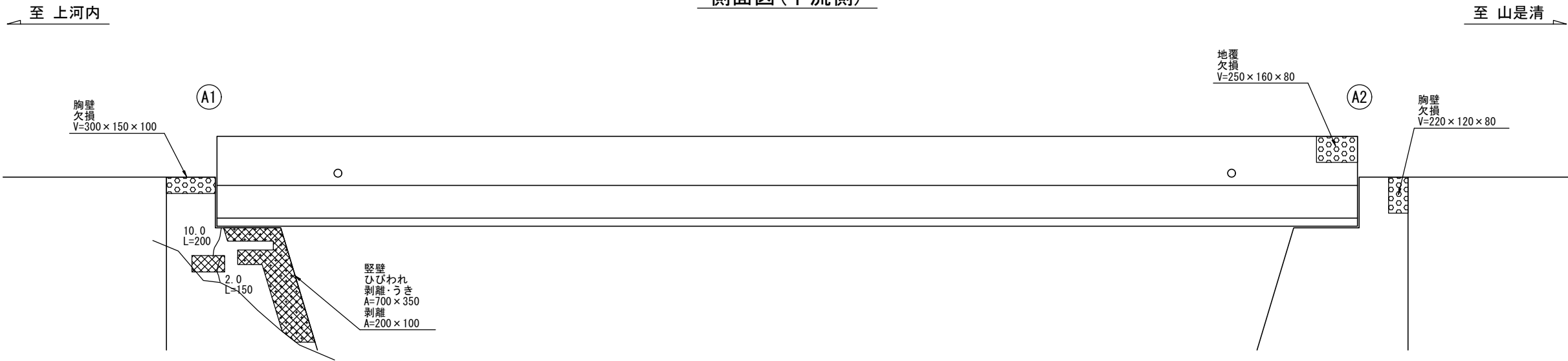
下部工損傷図(3)

側面図(上流側)

S=1:15



側面図(下流側)



凡 例

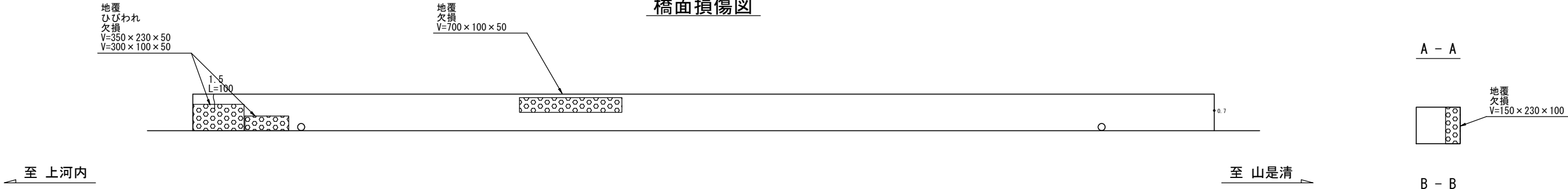
ひびわれ	0.2mm未満	
	0.2mm以上1.0mm未満	
	1.0mm以上	
	遊離石灰	
漏水、滞水		
鉄筋露出		
剥 離		
腐食、防食機能の劣化		
変形、欠損		
豆 板		
遊離石灰		
うき		
その他損傷		

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山是清線 山是清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道上河内山是清線
箇 所	輪島市門前町山是清 地内
図 面	山是清1号橋 損傷図(4)
縮 尺	S=1:15
図面番号	5/3 1枚の内
輪 島 市	

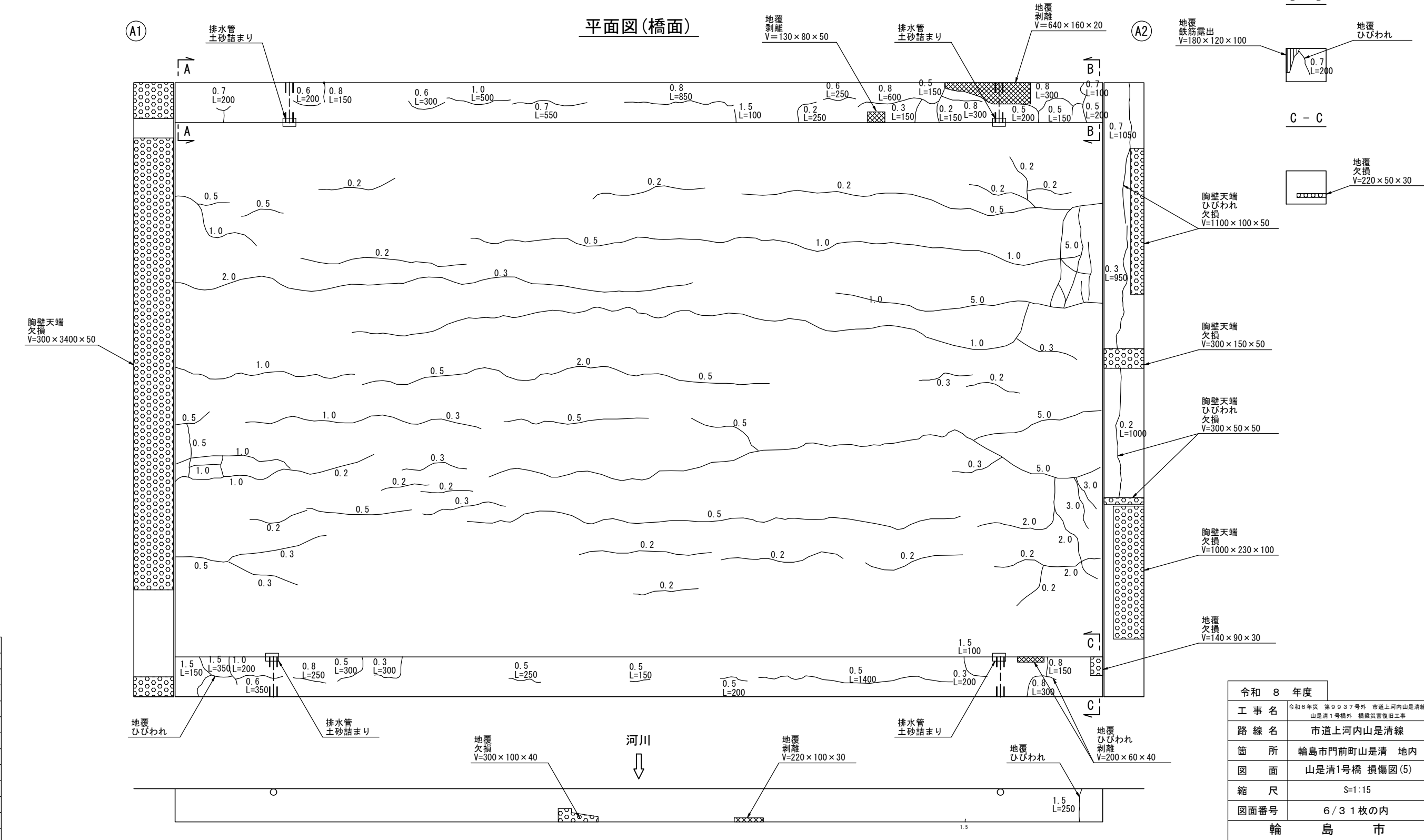
山是清1号橋 損傷図(5)

橋面損傷図

S=1:15



平面図(橋面)



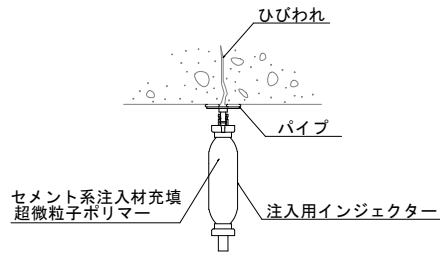
凡 例

ひびわれ	0.2mm未満	〰〰〰
	0.2mm以上1.0mm未満	〰〰〰〰
	1.0mm以上	〰〰〰〰〰
	遊離石灰	〰〰〰〰〰
	漏水、滞水	〰〰〰〰〰
	鉄筋露出	〰〰〰〰〰
	剥 離	〰〰〰〰〰
	腐食、防食機能の劣化	〰〰〰〰〰
	変形、欠損	〰〰〰〰〰
	豆 板	〰〰〰〰〰
	遊離石灰	〰〰〰〰〰
	うき	〰〰〰〰〰
	その他損傷	〰〰〰〰〰

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9号37号外 市道上河内山是清線 山是清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道上河内山是清線
箇 所	輪島市門前町山是清 地内
図 面	山是清1号橋 損傷図(5)
縮 尺	S=1:15
図面番号	6/3 1枚の内
輪 島 市	

山是清1号橋 補修工詳細図(参考図)

ひびわれ注入工詳細図



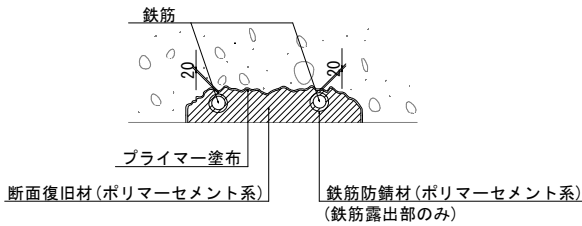
- 注記
- ・0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
 - ・注入材料は「注入材性能表」に示す性能を満足すること。
 - ・施工は自動式低圧樹脂注入工法とし、低圧注入器具の設置間隔は30cm程度とする。
 - ・施工時にひび割れ注入箇所を再度確認すること。

注入材性能表

材料の種類		土木補修用充てん材 ポリマーセメント系
項 目		
ひび割れ進行度区分		B(ひび割れの進行が止まった)
ひび割れ幅 (mm)		0.2 ～ 1.0
粘度 (mPa・s)		10000以下
可使時間 (分)		30以上
硬化時間 (時間)		16以内
硬化収縮 (%)		0.1以下
伸び率 (%)		-
モルタル付着強さ [乾燥面] (N/mm ²)		6以上
付着力耐久性保持率 [規格に対する百分率] (%)		60以上

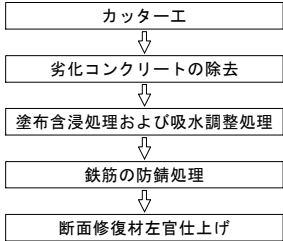
※コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針-2022- P128より

断面修復詳細図



- 注記
- ・劣化コンクリートをはつとり、鉄筋露出部は鉄筋背面まで20mm程度まで露出させて防錆処理を施し断面修復を行う。
 - ・修復材料は「断面修復材性能表」に示す性能を満足すること。
 - ・補修材の圧縮強度は母部材16.0N/mm²以上、付着強度1.5N/mm²以上を確保すること。
 - ・はつる範囲には、カッター目地を10mm程度入れて、フェザーエッジにならないように注意すること。
 - ・施工時に、補修箇所(寸法等)を再度確認すること。
 - ・鉄筋防錆材を塗布する前に鉄筋表面の錆を除去すること。
 - ・鉄筋防錆材を塗布する際は、塗り残しのないように入念に塗布すること。
 - ・修復材は十分硬化したうえで次層を塗り重ねること。
 - ・露出させた鉄筋の背面まで入念に埋め戻すこと。

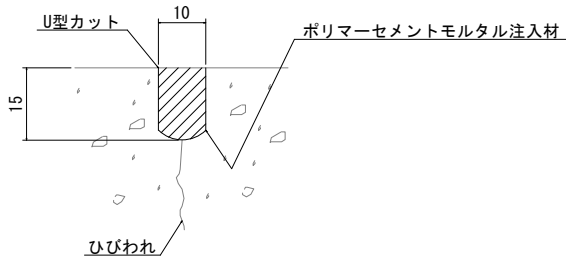
断面修復工フロー



要求性能	設計及び施工条件
圧縮強度	躯体コンクリートと同様な強度特性を有すること (16.0N/mm ² 以上)
付着強度	躯体コンクリートと一体となること (1.5N/mm ² 以上)

ひび割れ充填工詳細図

(ひびわれ幅1.0mm以上)



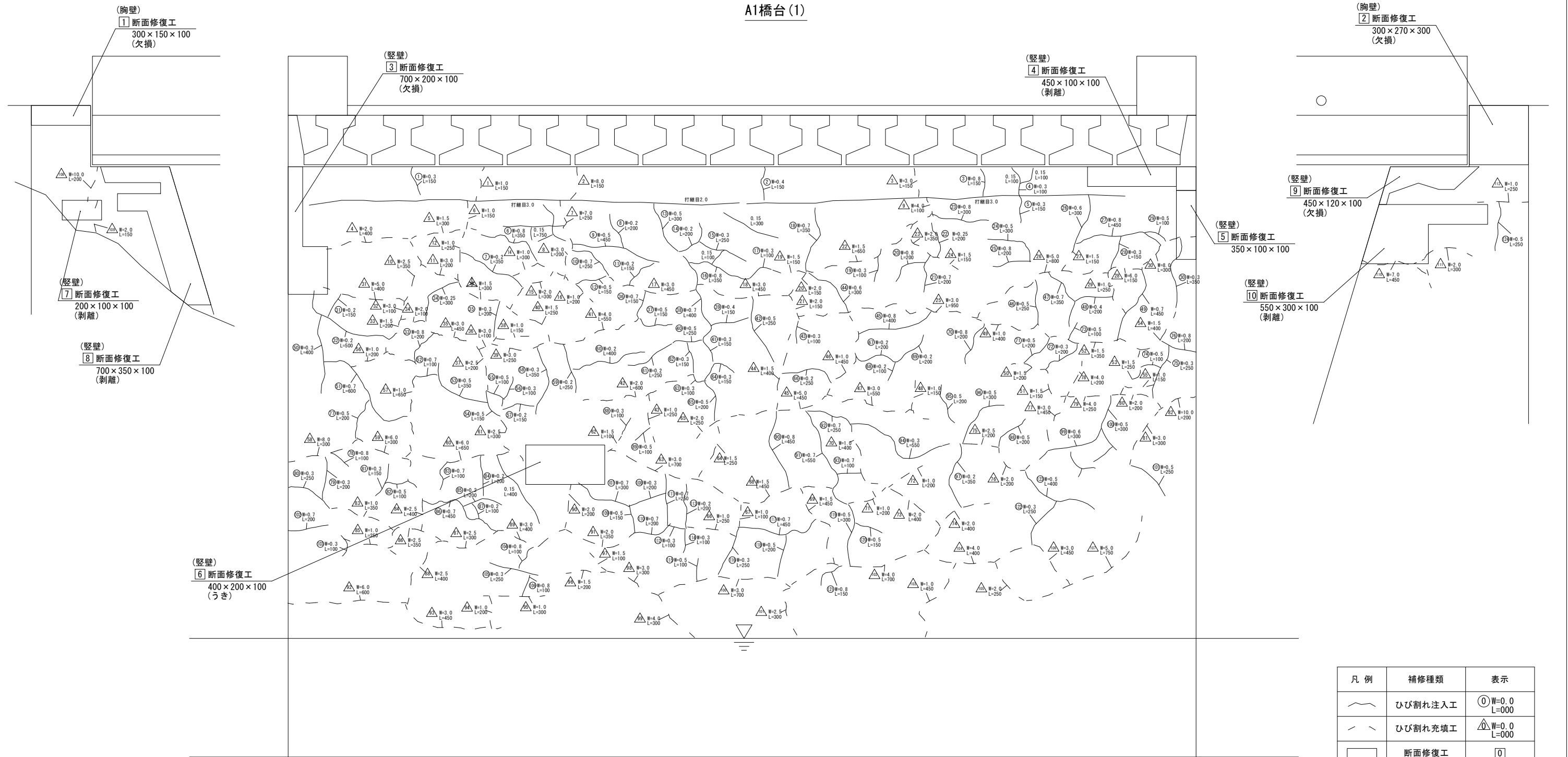
令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山是清線 山是清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道上河内山是清線
箇 所	輪島市門前町山是清 地内
図 名	山是清1号橋 補修工詳細図(参考図)
縮 尺	NO SCALE
図面番号	7/31枚の内
輪 島 市	

山是清1号橋 補修図(1)

S=1:10

下部工補修図(1)

A1橋台(1)



下部工:A1橋台
断面修復工 集計表

	番号	記号	範囲X (mm)	範囲Y (mm)	範囲T (mm)	V (cm3)	備考
A1橋台	1	K	300	150	100	4500	
	2	K	300	270	300	24300	
	3	K	700	200	100	14000	
	4	Ha	450	100	100	4500	
	5	Ha	350	100	100	3500	
	6	U	400	200	100	8000	
	7	Ha	200	100	100	2000	
	8	Ha	700	350	100	24500	
	9	K	450	120	100	5400	
	10	Ha	550	300	100	16500	
合計							
下部工			A1橋台		107200.0	cm3	
					0.107	m3	

← 河川

注) 断面修復部損傷は箇所ごとに深さを確認してから施工すること

凡 例	補修種類	表示
	ひび割れ注入工	① W=0.0 L=000
	ひび割れ充填工	△ W=0.0 L=000
	断面修復工	□

令和 8 年度	
工 事 名	令和 6 年災 第 9 9 3 7 号 外 市道上河内山是清線 山是清 1 号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道上河内山是清線
箇 所	輪島市門前町山是清 地内
図 名	山是清1号橋 補修図(1)
縮 尺	S=1:10
図面番号	8 / 3 1 枚の内
輪 島 市	

山是清1号橋 補修図(2)

下部工補修図(2)

A1橋台(2)

下部工：A1橋台
ひびわれ注土工 集計表

番号	w (mm)	L (mm)	H (mm)	V (cm3)
1	0.30	150	70	3.2
2	0.40	150	70	4.2
3	0.80	150	70	8.4
4	0.30	100	70	2.1
5	0.30	150	70	3.2
6	0.80	350	70	19.6
7	0.20	350	70	4.9
8	0.20	200	70	2.8
9	0.50	450	70	15.8
10	0.70	250	70	12.3
11	0.20	150	70	2.1
12	0.50	150	70	5.3
13	0.50	300	70	10.5
14	0.20	200	70	2.8
15	0.30	250	70	5.3
16	0.80	350	70	19.6
17	0.30	100	70	2.1
18	0.70	350	70	17.2
19	0.30	100	70	2.1
20	0.80	200	70	11.2
21	0.70	200	70	9.8
22	0.25	200	70	3.5
23	0.80	300	70	16.8
24	0.50	300	70	10.5
25	0.80	200	70	11.2
26	0.60	300	70	12.6
27	0.80	450	70	25.2
28	0.30	150	70	3.2
29	0.50	100	70	3.5
30	0.30	350	70	7.4
31	0.20	150	70	2.1
32	0.20	500	70	7.0
33	0.80	200	70	11.2
34	0.25	300	70	5.3
35	0.30	200	70	4.2
36	0.70	150	70	7.4
37	0.50	150	70	5.3
38	0.70	400	70	19.6
39	0.40	150	70	4.2
40	0.50	250	70	8.8
41	0.30	150	70	3.2
42	0.50	250	70	8.8
43	0.30	100	70	2.1
44	0.60	300	70	12.6
45	0.80	400	70	22.4
46	0.50	250	70	8.8
47	0.70	350	70	17.2
48	0.40	200	70	5.6
49	0.70	450	70	22.1
50	0.30	400	70	8.4
51	0.70	600	70	29.4
52	0.70	100	70	4.9
53	0.50	350	70	12.3
54	0.50	150	70	5.3
55	0.50	100	70	3.5
56	0.30	100	70	2.1
57	0.20	150	70	2.1
58	0.30	350	70	7.4
59	0.20	250	70	3.5
60	0.20	400	70	5.6

番号	w (mm)	L (mm)	H (mm)	V (cm3)
61	0.20	250	70	3.5
62	0.30	150	70	3.2
63	0.30	100	70	2.1
64	0.30	150	70	3.2
65	0.50	200	70	7.0
66	0.20	250	70	3.5
67	0.20	200	70	2.8
68	0.20	100	70	1.4
69	0.20	200	70	2.8
70	0.80	200	70	11.2
71	0.50	200	70	7.0
72	0.30	200	70	4.2
73	0.50	100	70	3.5
74	0.50	100	70	3.5
75	0.30	250	70	5.3
76	0.80	200	70	11.2
77	0.50	200	70	7.0
78	0.80	100	70	5.6
79	0.30	200	70	4.2
80	0.30	250	70	5.3
81	0.30	150	70	3.2
82	0.50	100	70	3.5
83	0.70	100	70	4.9
84	0.20	200	70	2.8
85	0.20	200	70	2.8
86	0.70	450	70	22.1
87	0.20	100	70	1.4
88	0.30	100	70	2.1
89	0.50	100	70	3.5
90	0.80	450	70	25.2
91	0.70	550	70	27.0
92	0.70	250	70	12.3
93	0.70	100	70	4.9
94	0.30	550	70	11.6
95	0.50	200	70	7.0
96	0.50	300	70	10.5
97	0.20	350	70	4.9
98	0.50	200	70	7.0
99	0.60	300	70	12.6
100	0.50	300	70	10.5
101	0.50	250	70	8.8
102	0.70	200	70	9.8
103	0.30	100	70	2.1
104	0.80	100	70	5.6
105	0.30	250	70	5.3
106	0.80	100	70	5.6
107	0.70	300	70	14.7
108	0.30	200	70	4.2
109	0.50	150	70	5.3
110	0.70	200	70	9.8
111	0.70	250	70	12.3
112	0.30	100	70	2.1
113	0.20	200	70	2.8
114	0.30	100	70	2.1
115	0.50	100	70	3.5
116	0.30	250	70	5.3
117	0.70	450	70	22.1
118	0.50	200	70	7.0
119	0.50	300	70	10.5
120	0.50	150	70	5.3

番号	w (mm)	L (mm)	H (mm)	V (cm3)
121	0.80	150	70	8.4
122	0.30	250	70	5.3
123	0.50	400	70	14.0
124	0.50	250	70	8.8
合計	合計	28,500		978.8

下部工：A1橋台
ひびわれ充填工 集計表

番号	w (mm)	L (mm)	H (mm)	V (cm3)
1	1.00	150	70	10.5
2	8.00	150	70	84.0
3	3.00	150	70	31.5
4	2.00	400	70	56.0
5	1.50	300	70	31.5
6	1.00	150	70	10.5
7	7.00	250	70	122.5
8	3.00	200	70	42.0
9	4.00	100	70	28.0
10	2.50	350	70	61.3
11	3.00	200	70	42.0
12	1.00	250	70	17.5
13	1.50	300	70	31.5
14	1.00	300	70	21.0
15	2.00	300	70	42.0
16	1.00	200	70	14.0
17	3.00	450	70	94.5
18	3.00	450	70	94.5
19	1.50	150	70	15.8
20	2.00	150	70	21.0
21	2.00	150	70	21.0
22	1.50	650	70	68.3
23	2.00	350	70	49.0
24	1.50	150	70	15.8
25	3.00	950	70	199.5
26	5.00	800	70	280.0
27	1.50	150	70	15.8
28	6.00	150	70	63.0
29	1.00	250	70	17.5
30	8.00	300	70	168.0
31	5.00	400	70	140.0
32	3.00	100	70	21.0
33	1.50	200	70	21.0
34	2.00	100	70	14.0
35	3.00	450	70	94.5
36	3.00	100	70	21.0
37	2.50	200	70	35.0
38	1.00	150	70	10.5
39	3.00	250	70	52.5
40	1.50	250	70	26.3
41	4.00	550	70	154.0
42	2.00	600	70	84.0
43	1.00	250	70	17.5
44	1.50	400	70	42.0
45	5.00	450	70	157.5
46	1.00	450	70	31.5
47	3.00	550	70	115.5
48	1.00	150	70	10.5
49	1.00	400	70	28.0
50	1.50	200	70	21.0

番号	w (mm)	L (mm)	H (mm)	V (cm3)
51	1.50	150	70	15.8
52	1.50	350	70	36.8
53	1.50	250	70	26.3
54	1.50	400	70	42.0
55	1.00	150	70	10.5
56	1.00	200	70	14.0
57	1.00	650	70	45.5
58	8.00	300	70	168.0
59	6.00	300	70	126.0
60	6.00	650	70	273.0
61	2.50	300	70	52.5
62	1.50	100	70	10.5
63	3.00	700	70	147.0
64	1.50	250	70	26.3
65	2.00	250	70	35.0
66	1.00	250	70	17.5
67	1.00	100	70	7.0
68	1.50	450	70	47.3
69	1.50	450	70	47.3
70	1.00	400	70	28.0
71	1.00	200	70	14.0
72	1.00	200	70	14.0
73	2.00	400	70	56.0
74	2.00	400	70	56.0
75	2.50	200	70	35.0
76	2.00	200	70	28.0
77	3.00	450	70	94.5
78	4.00	200	70	56.0
79	4.00	250	70	70.0
80	2.00	200	70	28.0
81	3.00	300	70	63.0
82	10.00	200	70	140.0
83	1.00	350	70	24.5
84	2.50	400	70	70.0
85	1.00	250	70	17.5
86	2.50	350	70	61.3
87	2.50	300	70	52.5
88	2.50	400	70	70.0
89	3.00	400	70	84.0
90	2.00	200	70	28.0
91	2.00	350	70	49.0
92	6.00	600	70	252.0
93	3.00	450	70	94.5
94	1.00	200	70	14.0
95	1.00	300	70	21.0
96	1.50	200	70	21.0
97	1.50	100	70	10.5
98	3.00	300	70	63.0
99	4.00	300	70	84.0
100	3.00	700	70	147.0
101	2.50	300	70	52.5
102	4.00	700	70	196.0
103	1.00	450	70	31.5
104	4.00	400	70	112.0
105	2.00	250	70	35.0
106	3.00	450	70	94.5
107	5.00	750	70	262.5
108	10.00	200	70	140.0
109	2.00	150	70	21.0
110	7.00	450	70	220.5

番号	w (mm)	L (mm)	H (mm)	V (cm3)
111	2.00	300	70	42.0
112	1.00	250	70	17.5
合計		35,700		7,086.4

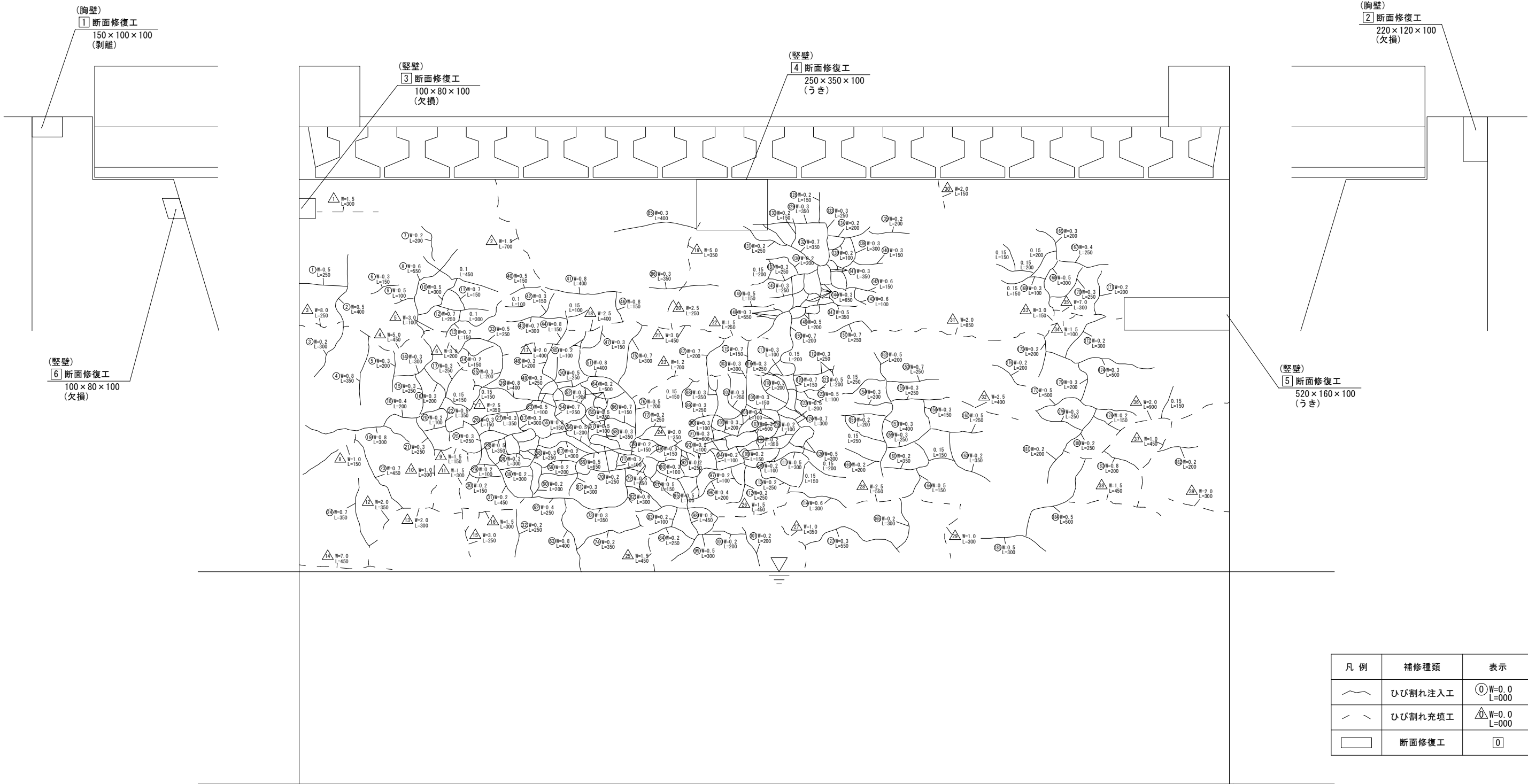
令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9-9-3-7号外 市道上河内山是清線 山是清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道上河内山是清線
箇 所	輪島市門前町山是清 地内
図 名	山是清1号橋 補修図(2)
縮 尺	NO SCALE
図面番号	9 / 3 1 枚の内
輪 島 市	

山是清1号橋 補修図(3)

S=1:10

下部工補修図(3)

A2橋台(1)



下部工:A2橋台
断面修復工 集計表

	番号	記号	範囲X (mm)	範囲Y (mm)	範囲T (mm)	V(cm3)	備考
A2橋台	1	Ha	150	100	100	1500	
	2	K	220	120	100	2640	
	3	K	100	80	100	800	
	4	U	250	350	100	8750	
	5	U	520	160	100	8320	
	6	K	100	80	100	800	
合計							
下部工			A2橋台		22810.0		cm3
					0.023		m3

河川 →

注) 断面修復部損傷は箇所ごとに深さを確認してから施工すること

凡 例	補修種類	表示
	ひび割れ注入工	① W=0.0 L=000
	ひび割れ充填工	△ W=0.0 L=000
	断面修復工	①

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山是清線 山是清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道上河内山是清線
箇 所	輪島市門前町山是清 地内
図 名	山是清1号橋 補修図(3)
縮 尺	S=1:10
図面番号	10/31枚の内
輪 島 市	

山是清1号橋 補修図(4)

下部工補修図(4)

A2橋台(2)

下部工：A2橋台
ひびわれ注入工 集計表

番号	w (mm)	L (mm)	H (mm)	V (cm3)
1	0.50	250	70	8.8
2	0.50	400	70	14.0
3	0.20	300	70	4.2
4	0.80	350	70	19.6
5	0.30	200	70	4.2
6	0.30	150	70	3.2
7	0.20	200	70	2.8
8	0.60	550	70	23.1
9	0.50	100	70	3.5
10	0.50	300	70	10.5
11	0.70	150	70	7.4
12	0.70	250	70	12.3
13	0.70	150	70	7.4
14	0.30	300	70	6.3
15	0.30	250	70	5.3
16	0.30	200	70	4.2
17	0.30	250	70	5.3
18	0.40	200	70	5.6
19	0.80	300	70	16.8
20	0.20	100	70	1.4
21	0.30	250	70	5.3
22	0.50	350	70	12.3
23	0.70	450	70	22.1
24	0.70	350	70	17.2
25	0.30	250	70	5.3
26	0.30	150	70	3.2
27	0.30	350	70	7.4
28	0.50	350	70	12.3
29	0.20	100	70	1.4
30	0.20	150	70	2.1
31	0.20	450	70	6.3
32	0.20	250	70	3.5
33	0.50	250	70	8.8
34	0.20	150	70	2.1
35	0.30	200	70	4.2
36	0.80	400	70	22.4
37	0.30	300	70	6.3
38	0.30	300	70	6.3
39	0.20	300	70	4.2
40	0.50	150	70	5.3
41	0.80	400	70	22.4
42	0.30	150	70	3.2
43	0.70	300	70	14.7
44	0.80	150	70	8.4
45	0.20	100	70	1.4
46	0.80	150	70	8.4
47	0.30	150	70	3.2
48	0.30	200	70	4.2
49	0.30	250	70	5.3
50	0.50	250	70	8.8
51	0.80	400	70	22.4
52	0.30	200	70	4.2
53	0.50	100	70	3.5
54	0.70	250	70	12.3
55	0.30	150	70	3.2
56	0.50	200	70	7.0
57	0.20	300	70	4.2
58	0.30	250	70	5.3
59	0.20	200	70	2.8
60	0.20	200	70	2.8

番号	w (mm)	L (mm)	H (mm)	V (cm3)
61	0.30	300	70	6.3
62	0.40	250	70	7.0
63	0.80	400	70	22.4
64	0.20	500	70	7.0
65	0.50	250	70	8.8
66	0.70	150	70	7.4
67	0.50	100	70	3.5
68	0.30	350	70	7.4
69	0.50	650	70	22.8
70	0.20	250	70	3.5
71	0.20	100	70	1.4
72	0.50	350	70	12.3
73	0.30	350	70	7.4
74	0.20	350	70	4.9
75	0.70	300	70	14.7
76	0.50	200	70	7.0
77	0.20	250	70	3.5
78	0.20	150	70	2.1
79	0.50	150	70	5.3
80	0.30	100	70	2.1
81	0.50	150	70	5.3
82	0.60	300	70	12.6
83	0.20	100	70	1.4
84	0.20	250	70	3.5
85	0.30	400	70	8.4
86	0.30	350	70	7.4
87	0.70	200	70	9.8
88	0.30	350	70	7.4
89	0.30	250	70	5.3
90	0.30	100	70	2.1
91	0.30	600	70	12.6
92	0.20	250	70	3.5
93	0.20	100	70	1.4
94	0.20	100	70	1.4
95	0.50	100	70	3.5
96	0.40	200	70	5.6
97	0.20	100	70	1.4
98	0.20	450	70	6.3
99	0.50	300	70	10.5
100	0.20	200	70	2.8
101	0.20	200	70	2.8
102	0.30	250	70	5.3
103	0.30	300	70	6.3
104	0.30	150	70	3.2
105	0.30	200	70	4.2
106	0.30	100	70	2.1
107	0.30	500	70	10.5
108	0.20	350	70	4.9
109	0.20	150	70	2.1
110	0.20	100	70	1.4
111	0.50	300	70	10.5
112	0.20	250	70	3.5
113	0.20	250	70	3.5
114	0.60	300	70	12.6
115	0.70	150	70	7.4
116	0.30	250	70	5.3
117	0.30	100	70	2.1
118	0.30	200	70	4.2
119	0.30	250	70	5.3
120	0.70	150	70	7.4

番号	w (mm)	L (mm)	H (mm)	V (cm3)
121	0.50	200	70	7.0
122	0.50	200	70	7.0
123	0.50	100	70	3.5
124	0.70	300	70	14.7
125	0.20	100	70	1.4
126	0.50	300	70	10.5
127	0.30	550	70	11.6
128	0.20	150	70	2.1
129	0.30	350	70	7.4
130	0.20	150	70	2.1
131	0.20	250	70	3.5
132	0.70	350	70	17.2
133	0.30	250	70	5.3
134	0.20	200	70	2.8
135	0.20	200	70	2.8
136	0.20	200	70	2.8
137	0.30	250	70	5.3
138	0.20	100	70	1.4
139	0.30	300	70	6.3
140	0.30	150	70	3.2
141	0.30	350	70	7.4
142	0.60	150	70	6.3
143	0.60	100	70	4.2
144	0.30	650	70	13.7
145	0.30	250	70	5.3
146	0.50	150	70	5.3
147	0.50	350	70	12.3
148	0.50	200	70	7.0
149	0.70	550	70	27.0
150	0.70	200	70	9.8
151	0.70	250	70	12.3
152	0.50	200	70	7.0
153	0.70	250	70	12.3
154	0.30	200	70	4.2
155	0.30	250	70	5.3
156	0.20	200	70	2.8
157	0.30	400	70	8.4
158	0.30	150	70	3.2
159	0.30	250	70	5.3
160	0.20	200	70	2.8
161	0.20	350	70	4.9
162	0.50	250	70	8.8
163	0.20	350	70	4.9
164	0.50	150	70	5.3
165	0.20	300	70	4.2
166	0.30	200	70	4.2
167	0.40	250	70	7.0
168	0.50	300	70	10.5
169	0.30	100	70	2.1
170	0.30	250	70	5.3
171	0.20	200	70	2.8
172	0.20	300	70	4.2
173	0.20	200	70	2.8
174	0.30	500	70	10.5
175	0.30	200	70	4.2
176	0.20	200	70	2.8
177	0.50	500	70	17.5
178	0.20	150	70	2.1
179	0.30	250	70	5.3
180	0.20	250	70	3.5

番号	w (mm)	L (mm)	H (mm)	V (cm3)
181	0.20	200	70	2.8
182	0.20	200	70	2.8
183	0.80	200	70	11.2
184	0.50	500	70	17.5
185	0.50	300	70	10.5
合計	合計	46,250		1,282.7

下部工：A2橋台
ひびわれ充填工 集計表

番号	w (mm)	L (mm)	H (mm)	V (cm3)
1	1.50	300	70	31.5
2	1.50	700	70	73.5
3	8.00	250	70	140.0
4	5.00	450	70	157.5
5	3.00	100	70	21.0
6	3.00	200	70	42.0
7	2.50	350	70	61.3
8	1.00	150	70	10.5
9	1.50	150	70	15.8
10	1.00	300	70	21.0
11	1.50	300	70	31.5
12	2.00	350	70	49.0
13	2.00	300	70	42.0
14	7.00	450	70	220.5
15	3.00	250	70	52.5
16	1.50	300	70	31.5
17	2.00	400	70	56.0
18	2.50	400	70	70.0
19	5.00	350	70	122.5
20	2.50	250	70	43.8
21	3.00	450	70	94.5
22	1.50	250	70	26.3
23	1.20	700	70	58.8
24	2.00	350	70	49.0
25	1.50	450	70	47.3
26	1.50	450	70	47.3
27	1.00	350	70	24.5
28	2.50	550	70	96.3
29	1.00	300	70	21.0
30	2.00	150	70	21.0
31	2.00	850	70	119.0
32	2.50	400	70	70.0
33	3.00	150	70	31.5
34	1.50	100	70	10.5
35	7.00	300	70	147.0
36	2.00	900	70	126.0
37	1.00	450	70	31.5
38	1.50	450	70	47.3
39	2.00	300	70	42.0
合計		85,600		2,404.2

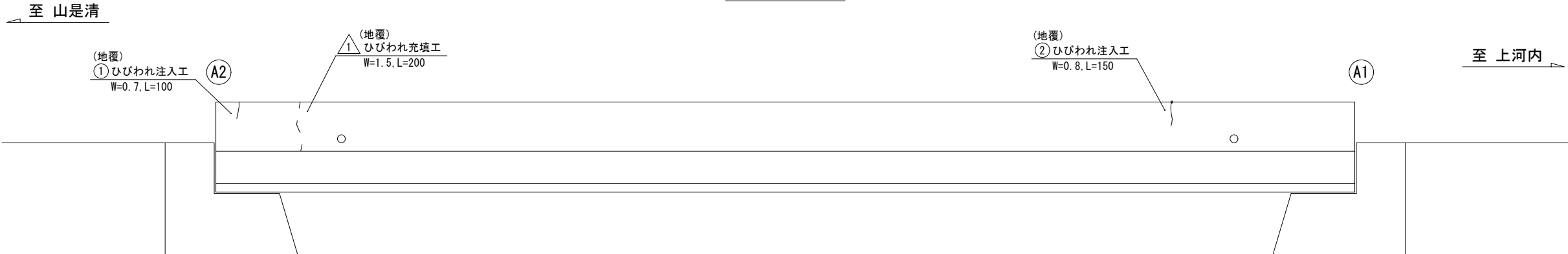
令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山是清線 山是清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道上河内山是清線
箇 所	輪島市門前町山是清 地内
図 名	山是清1号橋 補修図(4)
縮 尺	NO SCALE
図面番号	1 1 / 3 1 枚の内
輪 島 市	

山是清1号橋 補修図(5)

S=1:15

橋面損傷図(1)

側面図(上流側)



側面図(下流側)



上部工：橋面
ひびわれ注入工 集計表

番号	w (mm)	L (mm)	H (mm)	V (cm3)
1	0.70	100	30	2.1
2	0.80	150	30	3.6
3	0.70	200	30	4.2
4	0.60	200	30	3.6
5	0.80	150	30	3.6
6	0.60	300	30	5.4
7	0.70	500	30	10.5
8	0.80	850	30	20.4
9	0.20	250	30	1.5
10	0.60	250	30	4.5
11	0.80	600	30	14.4
12	0.30	150	30	1.4
13	0.20	150	30	0.9
14	0.80	300	30	7.2
15	0.50	200	30	3.0
16	0.80	300	30	7.2
17	0.50	150	30	2.3
18	0.70	100	30	2.1
19	0.50	200	30	3.0
20	0.70	200	30	4.2
21	0.60	350	30	6.3
22	0.80	250	30	6.0
23	0.50	300	30	4.5
24	0.30	300	30	2.7
25	0.50	250	30	3.8
26	0.50	150	30	2.3
27	0.50	200	30	3.0
28	0.50	1,400	30	21.0
29	0.30	200	30	1.8
30	0.80	300	30	7.2

番号	w (mm)	L (mm)	H (mm)	V (cm3)
31	0.80	150	30	3.6
32	0.70	1,050	30	22.1
33	0.30	950	30	8.6
34	0.20	1,000	30	6.0
合計		12,150		204.0

上部工：橋面
ひびわれ充填工 集計表

番号	w (mm)	L (mm)	H (mm)	V (cm3)
1	1.50	200	30	9.0
2	1.50	100	30	4.5
3	1.00	500	30	15.0
4	1.50	100	30	4.5
5	1.50	150	30	6.8
6	1.50	350	30	15.8
7	1.00	200	30	6.0
8	1.50	100	30	4.5
9	1.50	250	30	11.3
合計		1,950		77.4

上部工：橋面
断面修復工 集計表

	番号	記号	範囲X (mm)	範囲Y (mm)	範囲T (mm)	V (cm3)	備考
A1-A2径間	1	K	250	160	80	3200	
	2	K	350	230	50	4025	
	3	K	300	100	50	1500	
	4	K	700	100	50	3500	
	5	Ha	130	80	50	520	
	6	Ha	640	160	50	5120	
	7	K	150	230	100	3450	
	8	T	180	120	100	2160	
	9	K	300	100	50	1500	
	10	Ha	220	100	50	1100	
	11	Ha	200	60	50	600	
	12	K	140	90	50	630	
	13	K	220	50	50	550	
	14	K	300	3400	50	51000	
	15	K	1100	100	50	5500	
	16	K	300	150	50	2250	
	17	K	300	50	50	750	
	18	K	1000	230	100	23000	
合計							
橋面			A1-A2径間		110355.0		cm3
					0.110		m3

(注) 断面修復部損傷は箇所ごとに深さを確認してから施工すること

凡 例	補修種類	表示
	ひび割れ注入工	①
	ひび割れ充填工	△
	断面修復工	□

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山是清線 山是清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道上河内山是清線
箇 所	輪島市門前町山是清 地内
図 名	山是清1号橋 補修図(5)
縮 尺	S=1:15
図面番号	1 2 / 3 1 枚の内
輪 島 市	

橋面損傷図(2)

至 上河内

至 山是清

平面図(橋面)

A - A

B - B

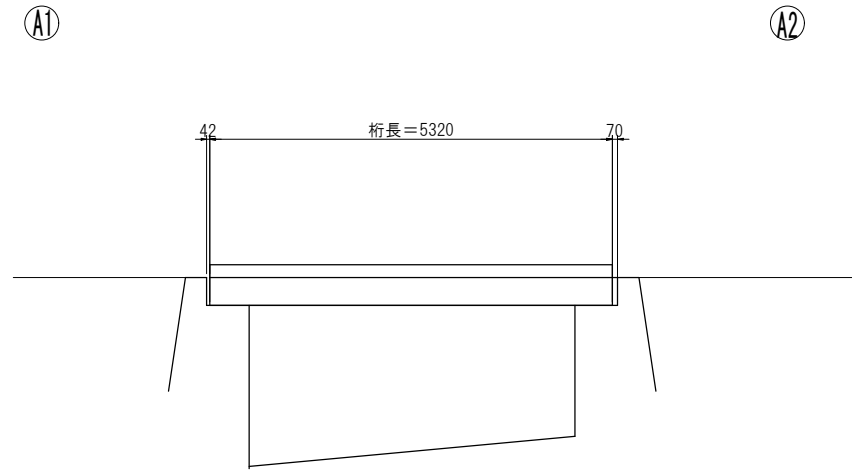
C - C

河川

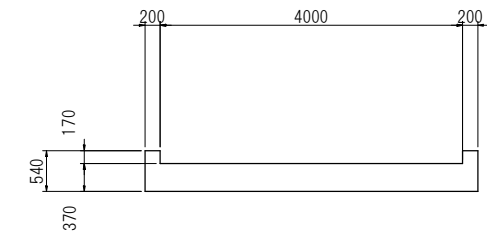
令和 8 年度	
工事名	令和6年災 第9937号外 市道上山内山は清線 山は清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路線名	市道上山内山は清線
箇所	輪島市門前町山は清 地内
図名	山は清1号橋 補修図(6)
縮尺	S=1:15
図面番号	13/31 枚の内
輪 島 市	

小山 1 号橋 橋梁一般図 S=1/50

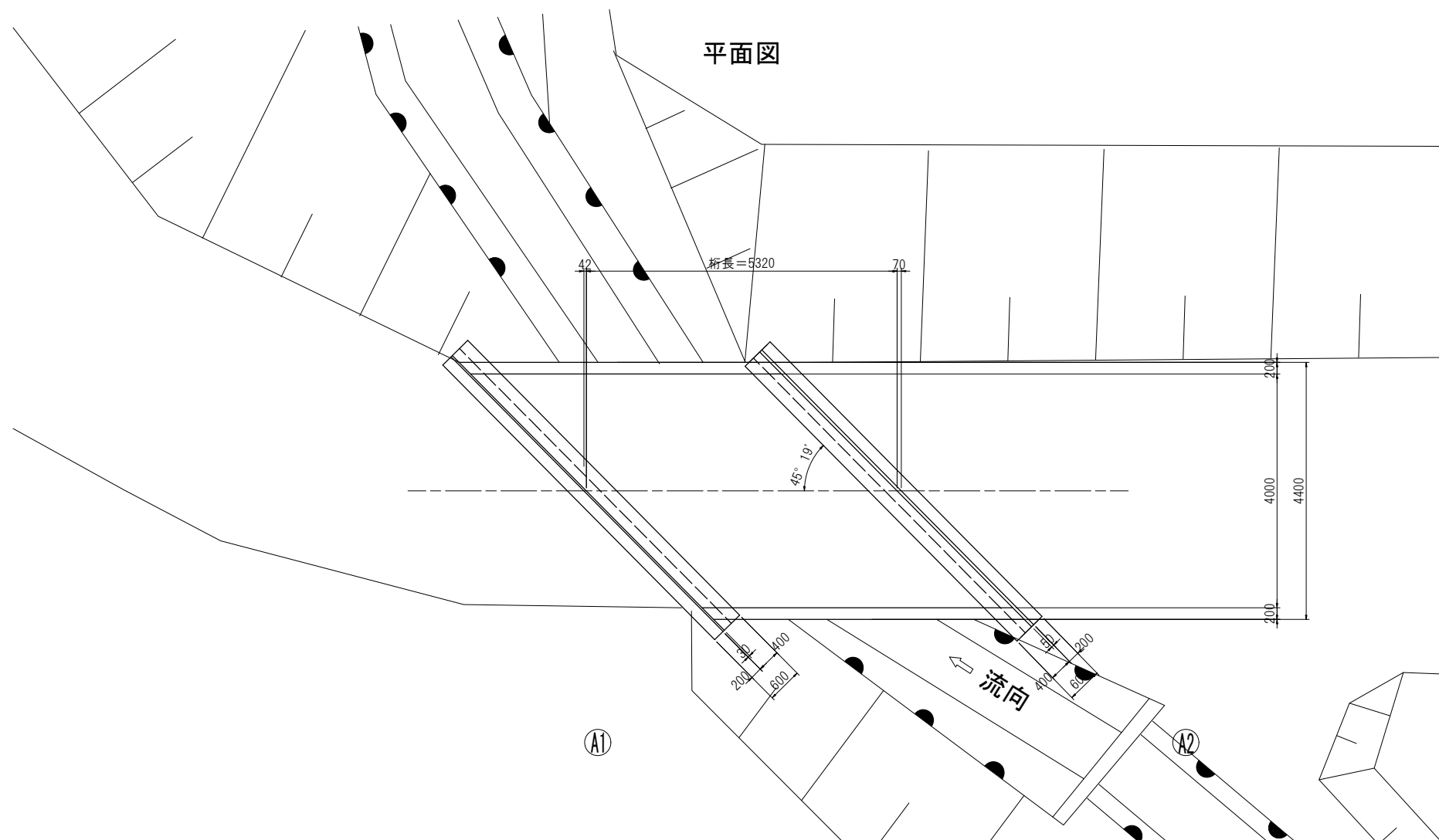
側面図



断面図



平面图



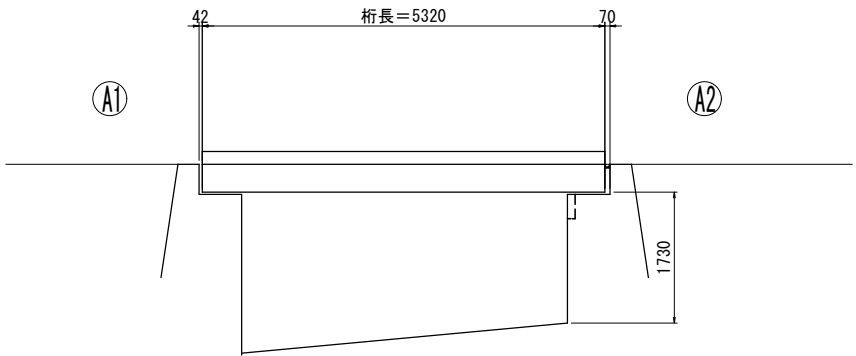
令和 8 年度	
工 事 名	令和6年度 第9937号外 市道・上河内山は清線 山屋清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道小山猿橋線
箇 所	輪島市門前町小山 地内
図 名	小山1号橋 橋梁一般図
縮 尺	図 示
図面番号	14 / 31 枚 の 内
輪 島 市	

小山 1 号橋 補修一般図 S=1/50

小山 1 号橋 補修項目一覧

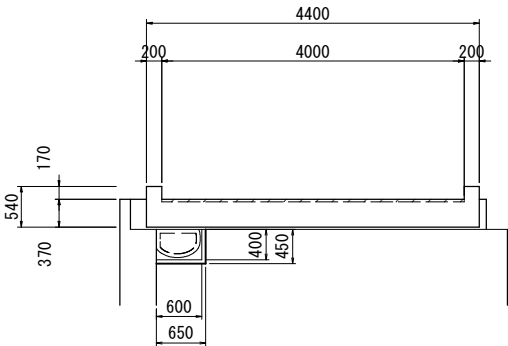
補修部位		工 種	種 別	単位	数 量	備 考
橋面工	目 地	①伸縮装置補修工		m	5.7	SMシヨウト相当品
下部工	A 2 橋台	②断面修復工	左官工法	m3	0.01	ホリマセメントモルタル

側面図



断面図

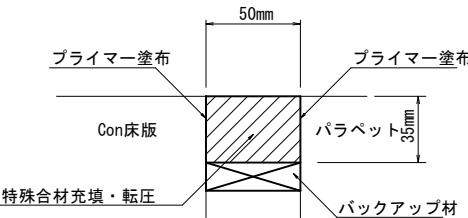
下部工全体に伸縮装置から漏水が生じている。
(伸縮装置:その他(漏水))
A2橋台側遊間が地震により広がっている



A 2 橋台縦壁頂部が地震により欠損している

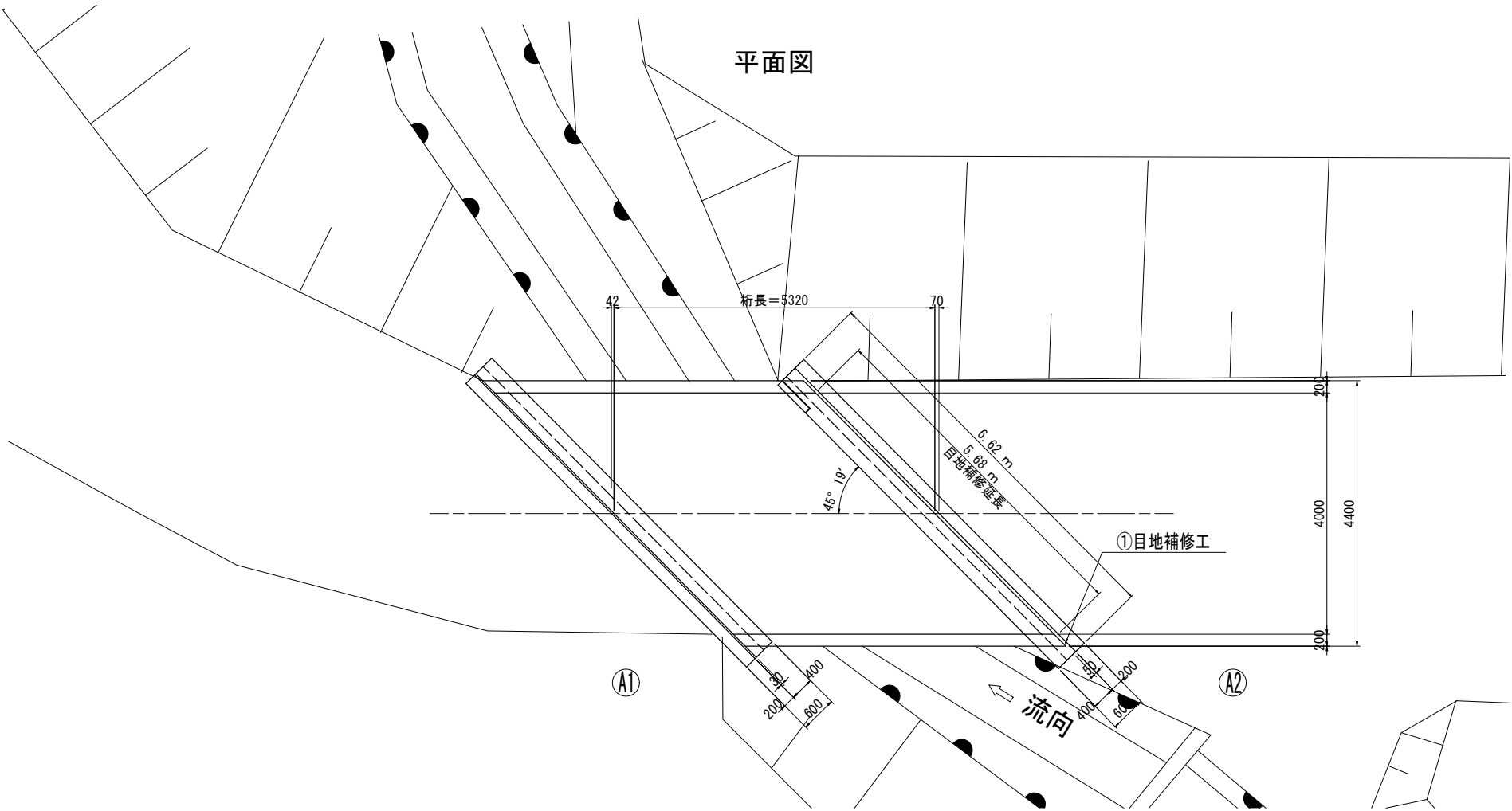
不良部をハンソリ (650×450×50)、補修面を露出させる。
ホリマセメントモルタルが橋座面及び上部工下面に付着しないよう
30mm 程の薄板を用いる。

A2 断面図
(参考図) S=1:2

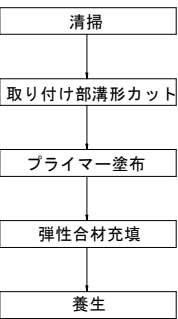


施工幅50mm 施工厚35mm 延長5.68m

平面図



施工手順



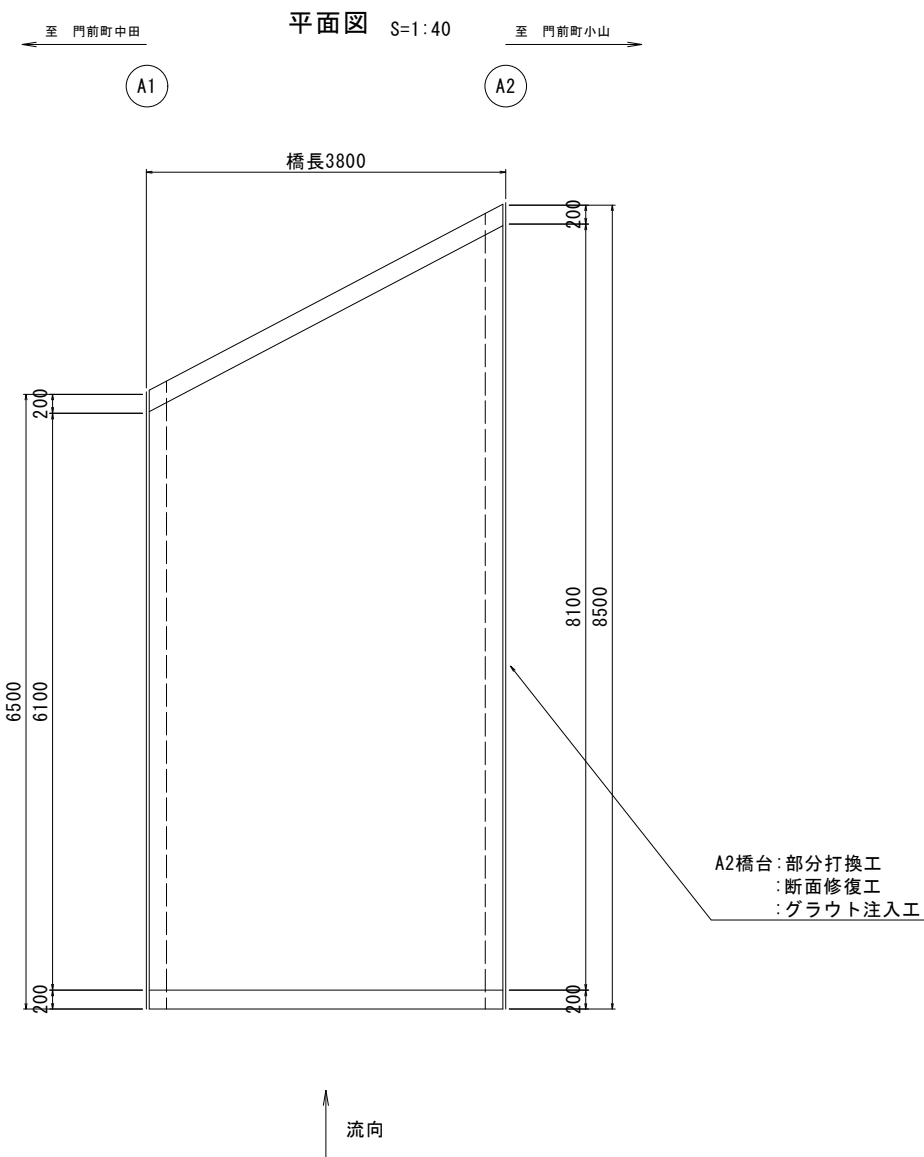
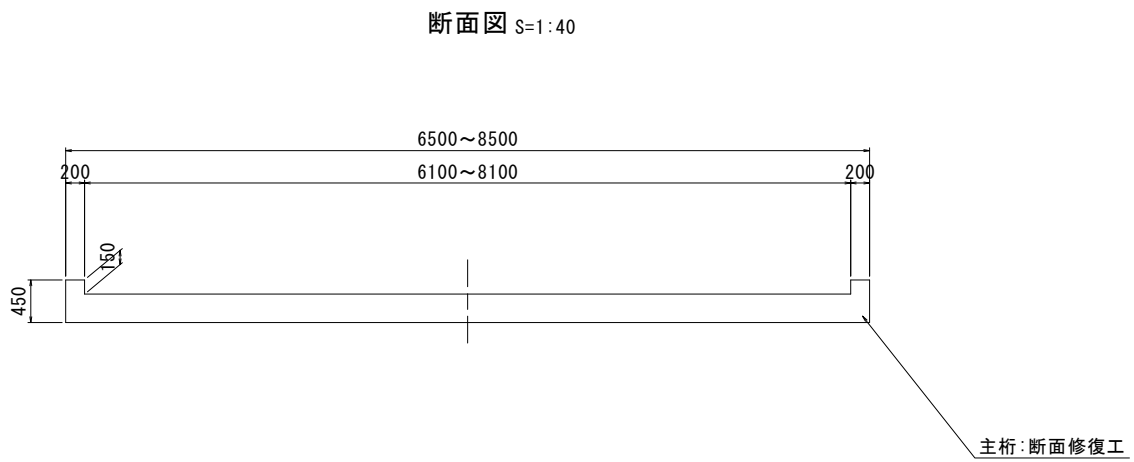
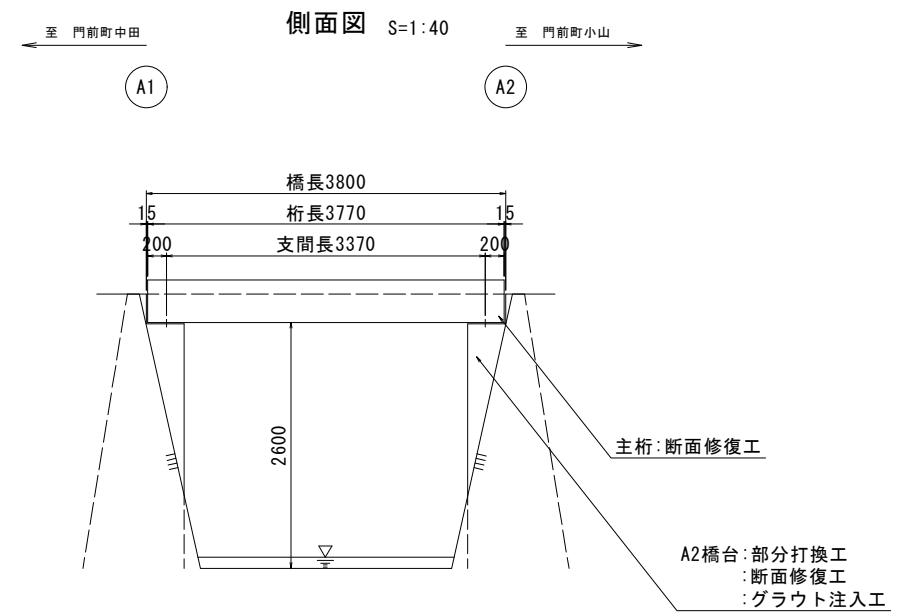
現況諸元

路線名	市道 小山猿橋線	
河川名		
形 式	上部工	R C 中実床版
	下部工	A1, A2: 重力式橋台 (推定)
	基礎工	直接基礎
橋 長	L= 5.3m	
支間長	不明	
有効幅員	W = 4.0 m	
斜 角	$\theta = 45^{\circ} 19'$	
平面線形	直線 R=∞	
設計荷重	14 t	
竣工年次		
適用示方書	408	

令和 8 年度

工 事 名	令和 6 年災 第 9 9 3 7 号外 市道上河内山是清線 山是清 1 号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道小山猿橋線
箇 所	輪島市門前町小山 地内
図 名	小山1号橋 補修一般図
縮 尺	図 示
図面番号	15 / 31 枚 の 内
輪 島 市	

小山2号橋 橋梁一般図(補修工)



補修概要

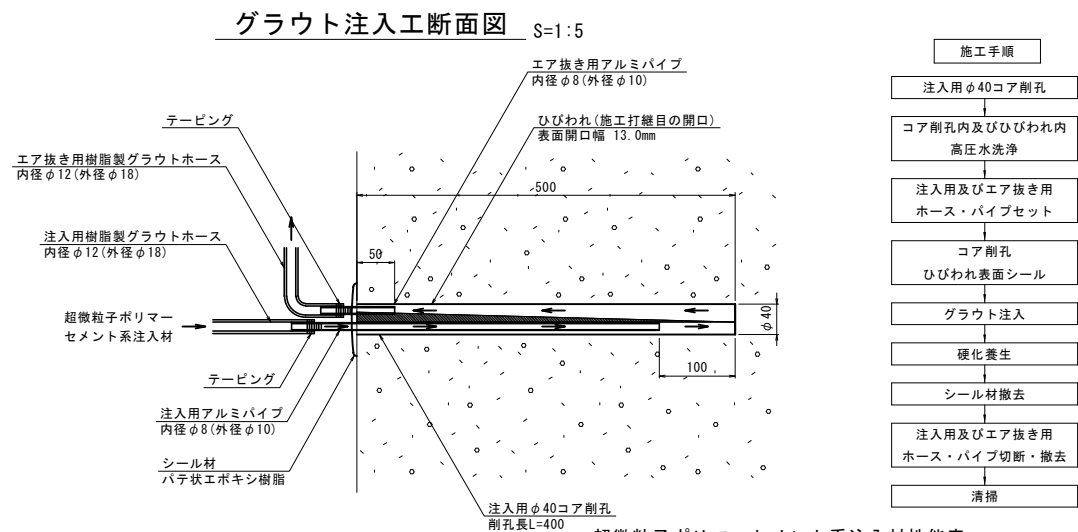
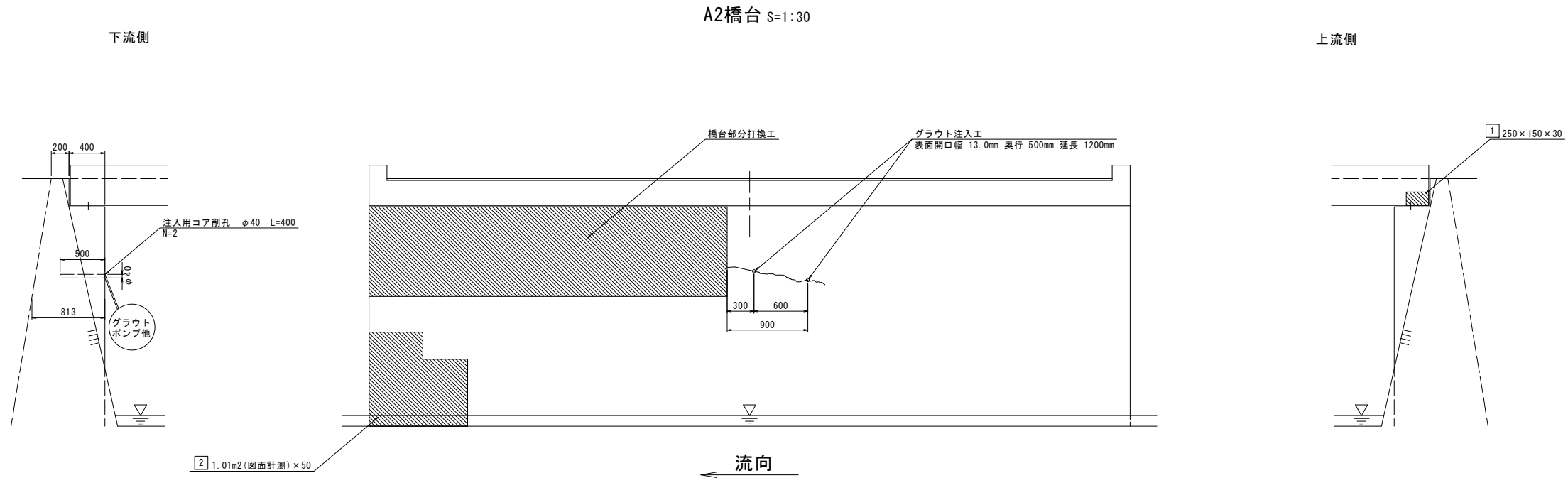
	補修概要
主 桁	断面修復工
伸縮装置	伸縮装置設置工
A2橋台	断面修復工、グラウト注入工、橋台部分打換工

橋梁諸元

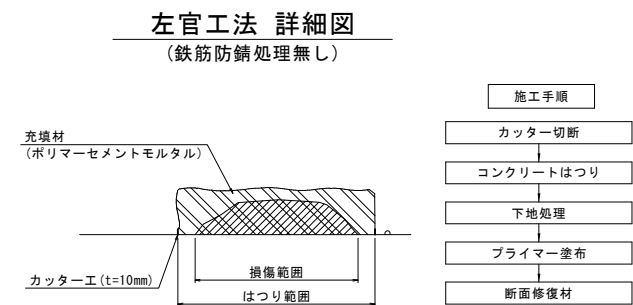
橋 梁 名	小山2号橋(こやまにごうきょう)	
路 線 名	市道 小山猿橋線	
架 橋 場 所	輪島市門前町小山 地内	
交 差 物 件	河川	
架 設 年 月	昭和53年(1978)	
上 部 工	設計 荷重	TL-14
	適用示方書	不明
	構造 形式	RC床版橋
	橋 長	L=3.80m
	桁 長	L=3.77m
	幅員 構成	0.20m+6.10~m+8.10m+0.20m=6.50m~8.50
下 部 工	斜 角	$\theta=90^{\circ} 00' 00''$
	橋台 形式	重力式橋台
	基礎 形式	直接基礎

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山足清線 山足清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道小山猿橋線
箇 所	輪島市門前町小山 地内
図 名	小山2号橋 橋梁一般図(補修工)
縮 尺	図 示
図面番号	16 / 31 枚 の 内
輪 島 市	

小山2号橋 橋梁補修工(グラウト注入工・断面修復工)詳細図



要求性能	設計及び施工条件
圧縮強度	躯体コンクリートと同様な強度特性を有すること ※16.0N/mm ² 以上
付着強度	躯体コンクリートと一体となること ※1.5N/mm ² 以上



凡 例		記号
	断面修復工 左官工法(鉄筋露出無し)	

左官工法(鉄筋露出無し) 補修数量							
位置	No.	箇所数	延長(mm)	幅(mm)	深さ(mm) (想定)	補修面積 (m ²)	補修体積 (m ³)
主桁(側面)	1	1	250	150	30	0.038	0.0011
小計							0.0011
A2橋台	2	1	1.01m ² (図面計測)		50	1.01	0.0505
小計							0.0505
合計							0.0516

グラウト注入材(超微粒子ポリマーセメント系注入材) 数量表

位置	注入箇所	表面開口幅 W:mm	延長 L:m	箇所数 N:本・孔	深さ D:m	V(m3)	備考
A2橋台	A2壁壁 ひび割れ部	13.0	1.2	1	0.5	0.0039 ※W/1000=L+D+N+1/2	
	注入孔	φ40 A=0.00126m2 ※1孔あたり断面積		2	0.5	0.0013 ※A=D*N	
合計						0.0052	

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山は清線 山は清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道小山猿橋線
箇 所	輪島市門前町小山 地内
図 名	小山2号橋 橋梁補修工 (グラウト注入工・断面修復工) 詳細図
縮 尺	図 示
図面番号	17 / 31 枚 の 内
輪 島 市	

※1 施工前に現地寸法、補修範囲及び数量を確認し、協議のうえ施工すること。

※2 断面修繕時のカッター工は現地状態により、作業の有無は決定し、鉄筋を傷つけない様
に注意して行うこと。

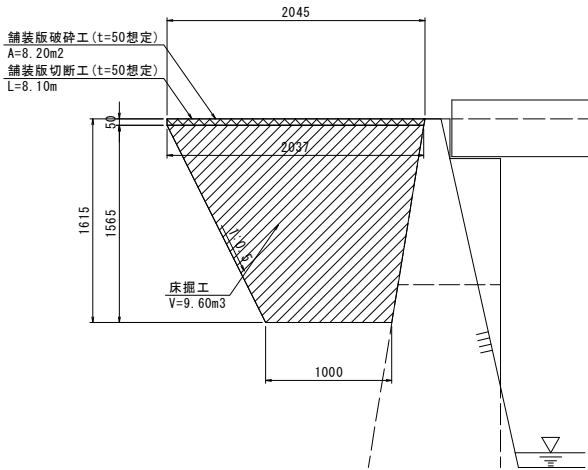
なお、かぶり不足箇所は厚さを増やすなど、かぶり厚さ30mmを確保すること。

※3 断面修繕工は重なりを行う場合±重なり40cmの時間間隔で断面修繕品の凝結状態などを
確認して行うこと。

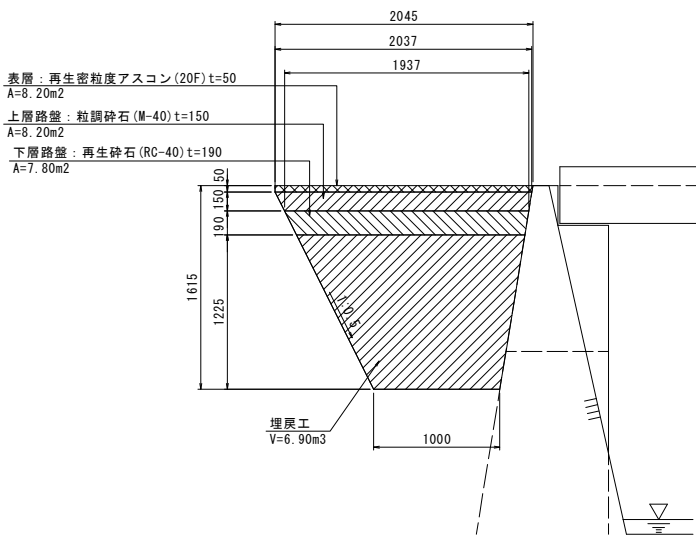
※4 使用する断面修繕品は、設計基準強度40N/mm²以上の強度の修繕品を使用すること。

小山2号橋 橋梁補修工(橋台部分打換工)(1)

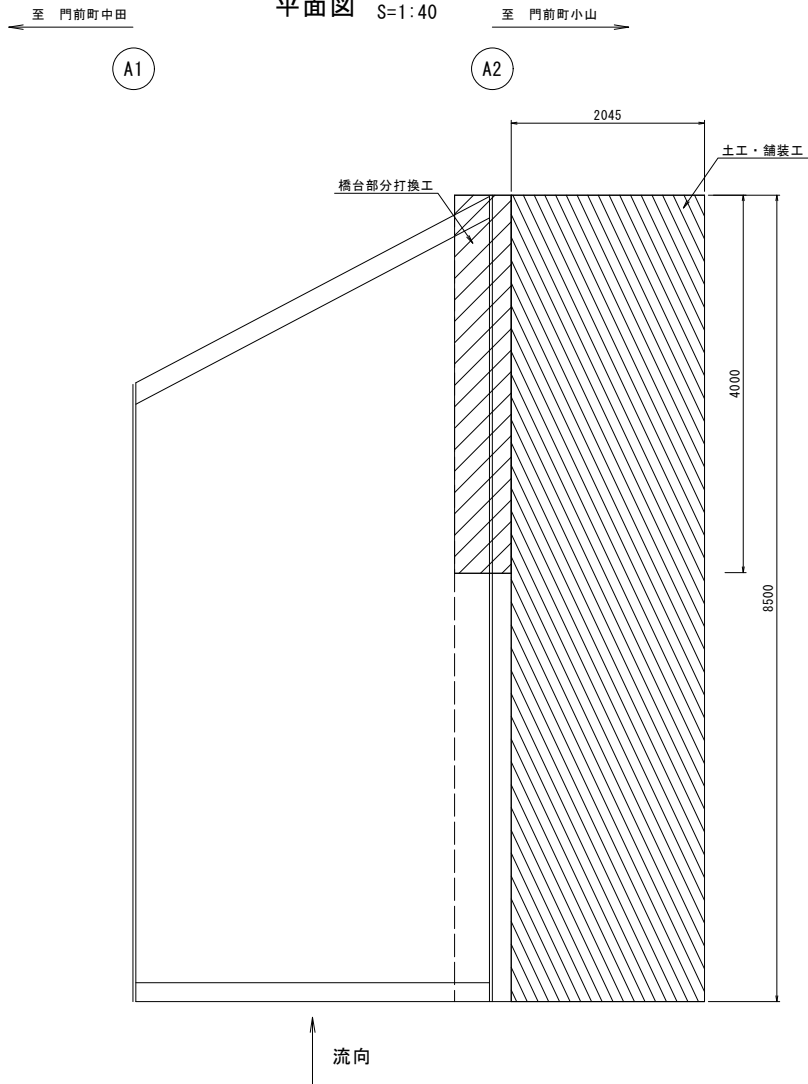
舗装撤去工・床掘工詳細図 S=1:30



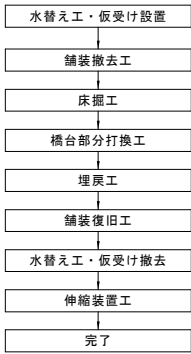
埋戻工・舗装復旧工詳細図 S=1:30



平面図 S=1:40



橋台部分打換工
施工手順



補修数量

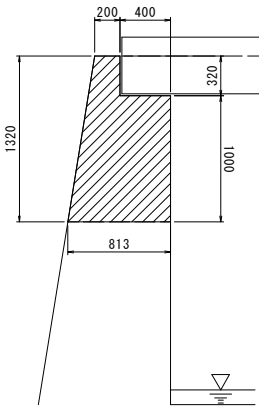
工程・種別	細別	規格	数量	単位
土工	床掘工	土砂	20.2	m3
	埋戻工	土砂	14.6	m3
舗装撤去工	舗装版切断工	アスファルト舗装 (t=50想定)	12.6	m
	舗装版破砕工	アスファルト舗装 (t=50想定)	17.4	m2
舗装工 (舗装復旧)	表層	再生密粒度アスコン (20F) t=50	17.4	m2
	上層路盤	粒調砕石 (M-40) t=150	17.3	m2
	下層路盤	再生砕石 (RC-40) t=190	16.5	m2

注記
※1. 施工前に必ず現地寸法を確認し、補修範囲及び数量調査を協議のうえ施工すること。
※2. 図中詳細寸法は現地検測のうえ決定すること。
※3. 舗装復旧時は周囲との段差を生じさせないよう調整すること。

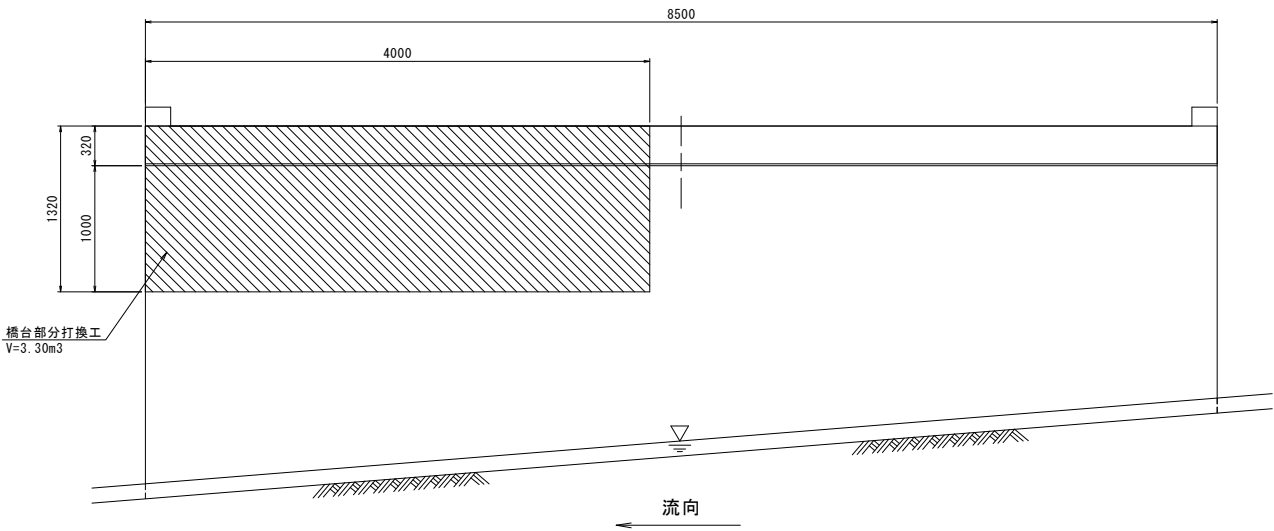
令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山足清線 山足清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道小山猿橋線
箇 所	輪島市門前町小山 地内
図 名	小山2号橋 橋梁補修工(橋台部分打換工)(1)
縮 尺	図 示
図面番号	18 / 31 枚 の 内
輪 島 市	

小山2号橋 橋梁補修工(橋台部分打換工)(2)

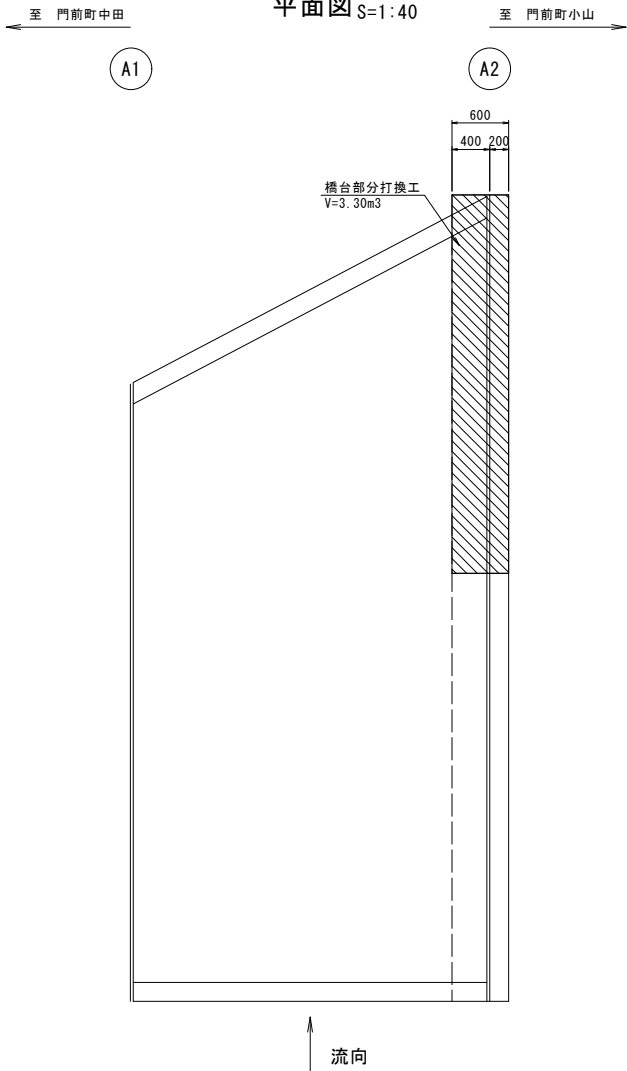
A2橋台側面図 S=1:30
(下流側)



A2橋台正面図 S=1:30

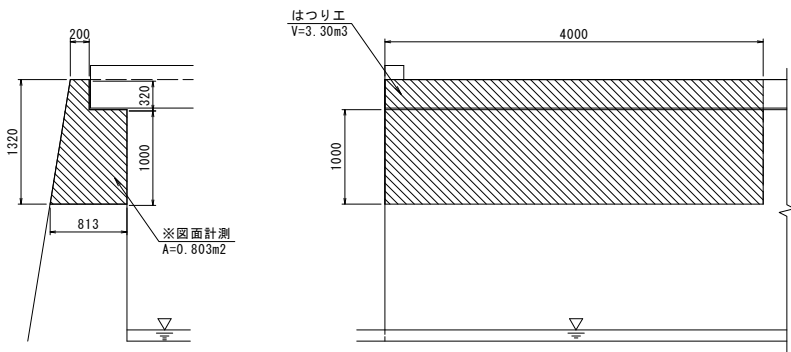


平面図 S=1:40

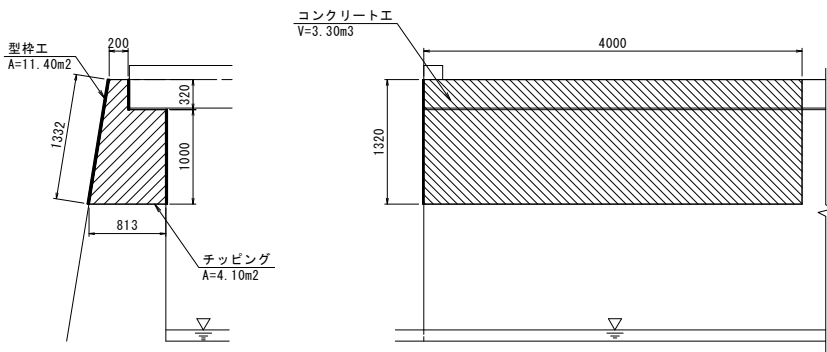


橋台部分打換工詳細図 S=1:40

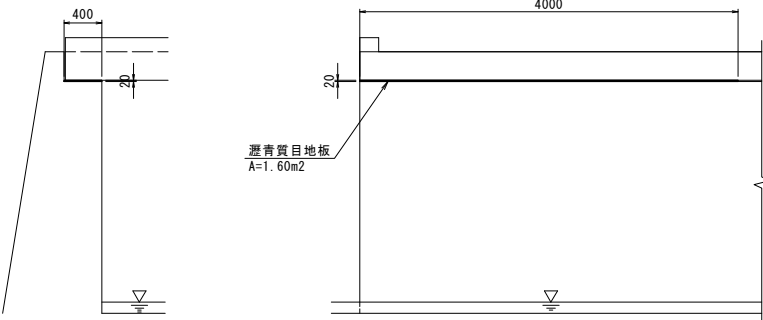
(STEP1) 橋台部分撤去



(STEP2) コンクリート打設



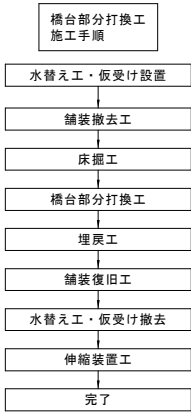
(STEP3) 目地材設置



補修数量

工種・種別	細別	規格	数量	単位
橋台部分撤去工	構造物とりこわし	無筋コンクリート	3.30	m3
橋台部分打換工	テッピング	テッピング	4.10	m2
	型枠工	一般型枠	11.40	m2
	コンクリート工	30-12-40B8	3.30	m3
	鉄筋工	SD345 D16	0.30	t
	削孔	φ26x250mm (横方向)	13	孔
		φ26x250mm (縦方向)	40	孔
	アンカー工	アンカー挿入	53	本
	アンカー定着材	エポキシ樹脂	6.10	kg
	目地材設置	瀝青質目地材 (t=15mm)	1.60	m2

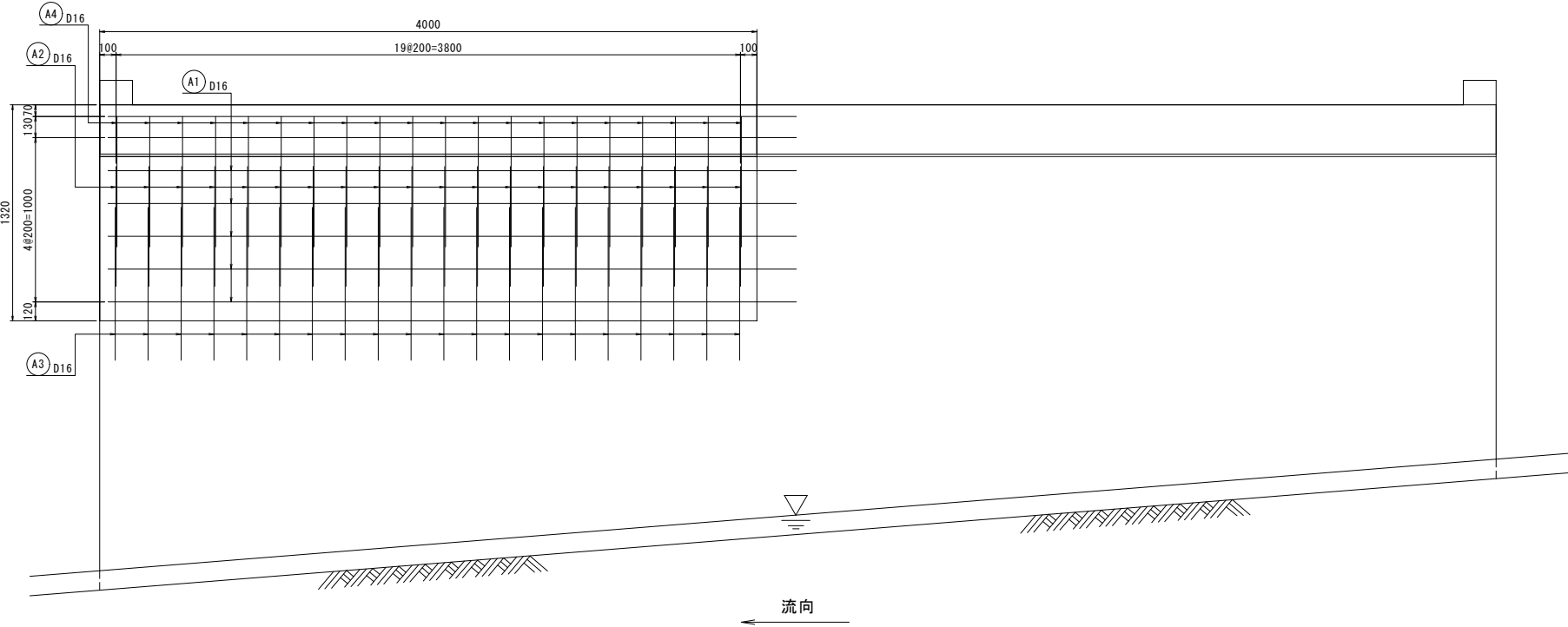
注記
※1. 施工前に必ず現地寸法を確認し、補修範囲及び数量調査を協議のうえ施工すること。
※2. 図中詳細寸法は現地検測のうえ決定すること。
※3. 既設コンクリート面はテッピング処理を施すこと。
※4. コンクリート撤去時は、胸壁の既設鉄筋に損傷を与えないよう注意すること。



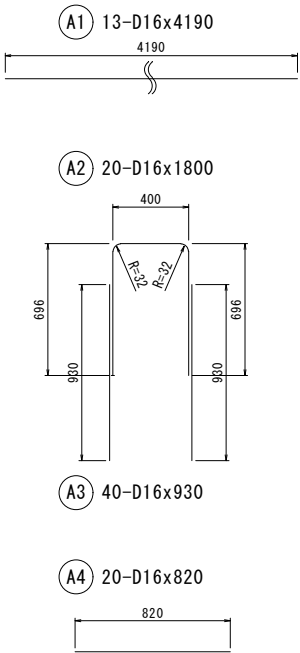
令和 8 年度	
工 事 名	令和6年度 第9937号外 市道上河内山足清線 山足清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道小山猿橋線
箇 所	輪島市門前町小山 地内
図 名	小山2号橋 橋梁補修工(橋台部分打換工)(2)
縮 尺	図 示
図 面 番 号	19 / 31 枚 の 内
輪 島 市	

小山2号橋 橋梁補修工(橋台部分打換工)(3)

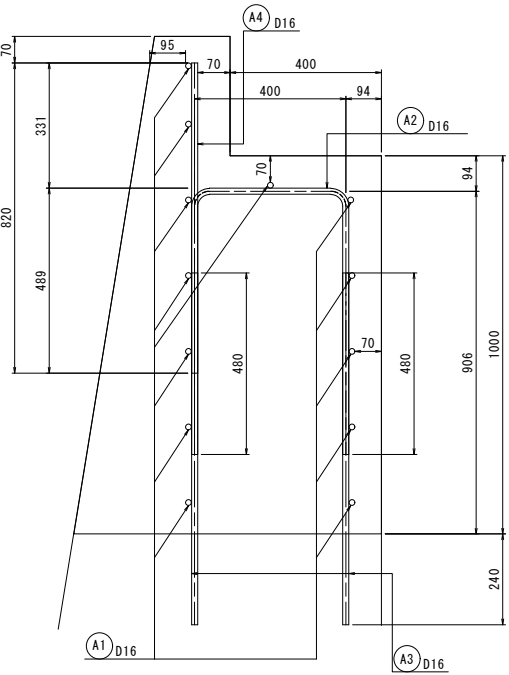
A2橋台正面図 S=1:20



鉄筋加工図 S=1:20

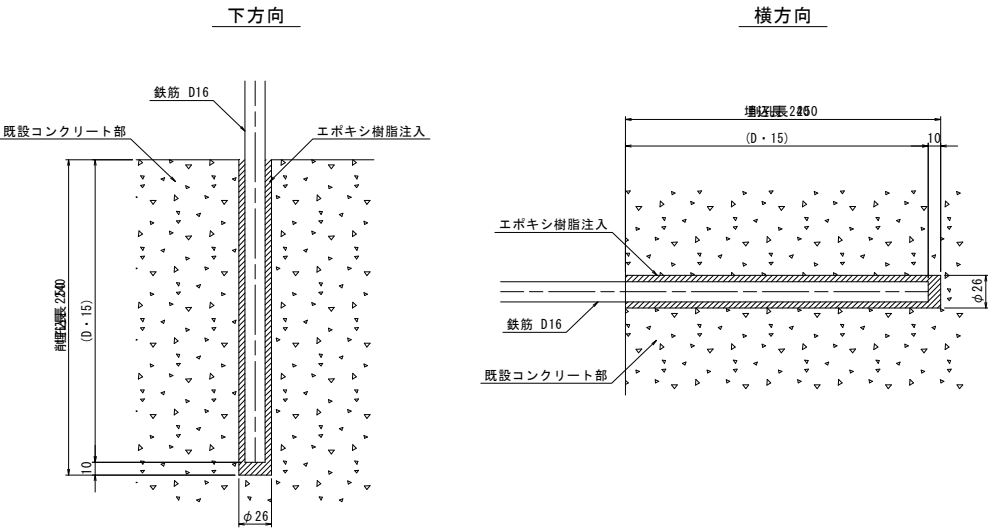


断面図 S=1:10



※: 既設コンクリート撤去時に、胸壁の既設鉄筋に変形や腐食がみられる場合、協議のうえ添え筋を行うこと。

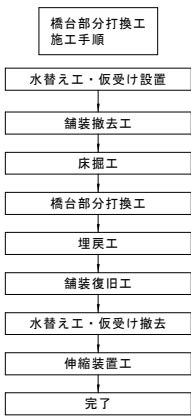
アンカー詳細図 S=1:3



鉄筋数量表

[illegible]

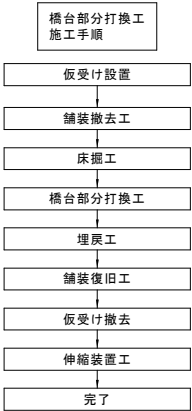
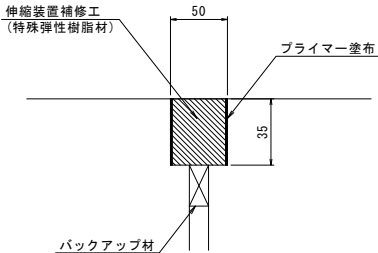
※1 施工前に必ず現地寸法を確認し、補修範囲及び数量調査を協議のうえ施工すること。
 ※2 図中詳細寸法は現地検測のうえ決定すること。
 ※3 鉄筋はすべてSD345、縦がぶりは全て70mm以上とすること。
 ※4 鉄筋の長さとは10mm未満切り上げとすること。
 ※5 鉄筋の一本あたり重量は、0.01kg未満切り上げとし、重量は1kg未満を切り上げとすること。
 ※6 床版と橋面版のアンカー筋については、格合取り壊しの際に破断等がみられる場合は再設置とすること。



令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道土河内山は清輪山は清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道小山猿橋線
箇 所	輪島市門前町小山 地内
図 名	小山2号橋 橋梁補修工(橋台部分打換工)(3)
縮 尺	図 示
図 面 番 号	20 / 31 枚 の 内
輪 島 市	

小山2号橋 橋梁付属物工(伸縮装置補修工)詳細図

伸縮装置補修工 詳細図

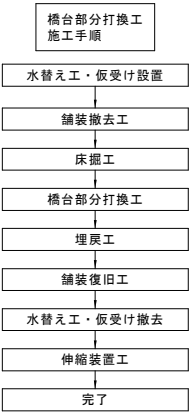
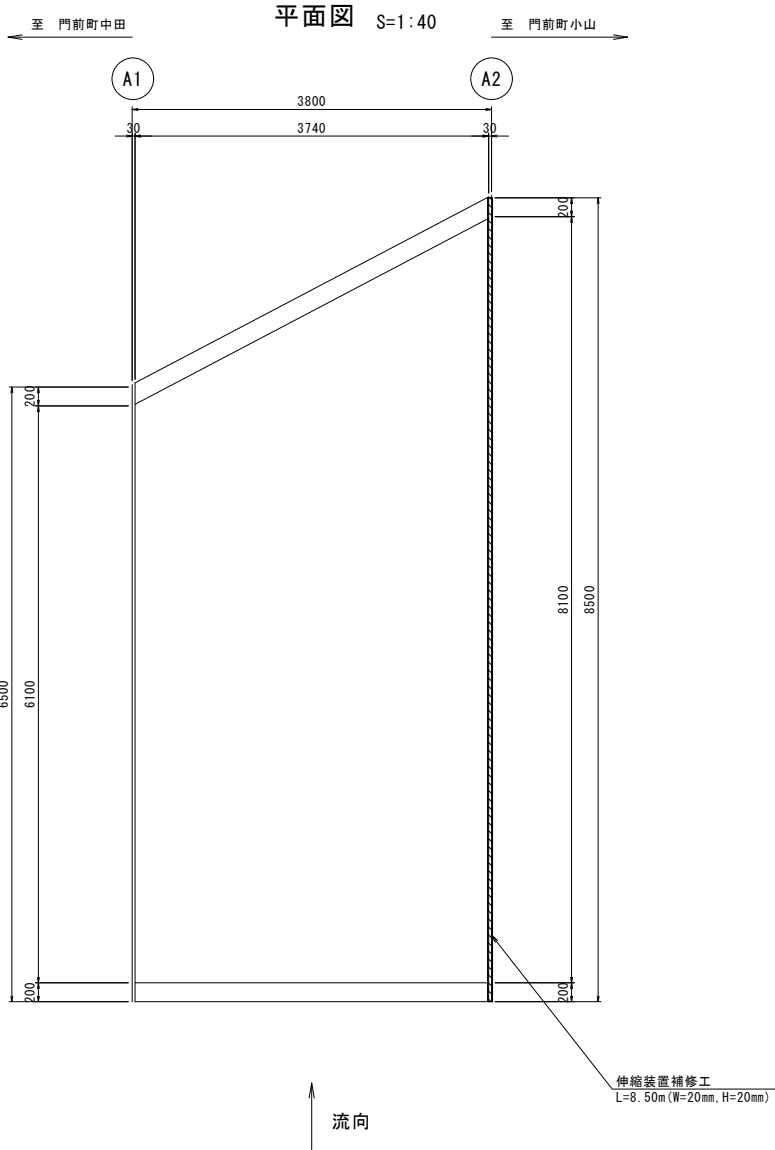


工程表

工程順	工 程	使用材料	用途・備考
1	下地清掃処理	養生テープ、養生シート	既設ゴムや土砂を撤去後、目地の側面をマルチツール、グラインダー（サンダー）等を用いて、平滑に仕上げる。 充填箇所の接着面に残った土砂、ゴミ、埃、油分、錆などは接着不良の原因となるため、湿潤している場合は十分に乾燥させる。 側面が金属面に錆がある場合、レーザークリーニング等（1程ケレン相当）でケレンを行い、錆を除去する。 コンクリート面に、ひび割れ、ぐらつき、欠損部がある場合は、事前に補修しておく。 清掃完了後、充填箇所の周囲を養生テープでマスキングする。
2	プライマー塗布	SMプライマー	原液塗布（塗布量100～200ml/m ² ） 塗り残しがないように均一に塗布する。
3	目地間隙間等、すきま箇所の処理	バックアップ材	間隙、重ね等のすきま箇所については必要に応じ、上から押して凹まないように、きつく埋め込む。スポンジ状のバックアップ材は、設置箇所の幅の約2倍のものを、半分に圧縮して埋め込むようにする。
4	SMシール材充填	主剤、硬化剤、添加剤	事前に、硬化剤の袋の上から、指で押してみ、粒状になっていないかを確認。 粒状になっていたら、事前に50℃程度の温水につけて、溶かしておくこと。 材料は残らないように十分に混ぜ合わせる。
5	表面保護	砂（珪砂5号推奨）または石粉	材料の充填後、表面に散布する。
6	養生テープはずし		シール材塗布面に養生材料が付着しないように、慎重に外すこと。
7	開放		充填完了から1～3時間経過後、開放。 （硬化時間は気温により変動する） 歩道部では、靴による踏み抜きを防ぐため、1～2日間、板を置いて養生する。

伸縮装置延長

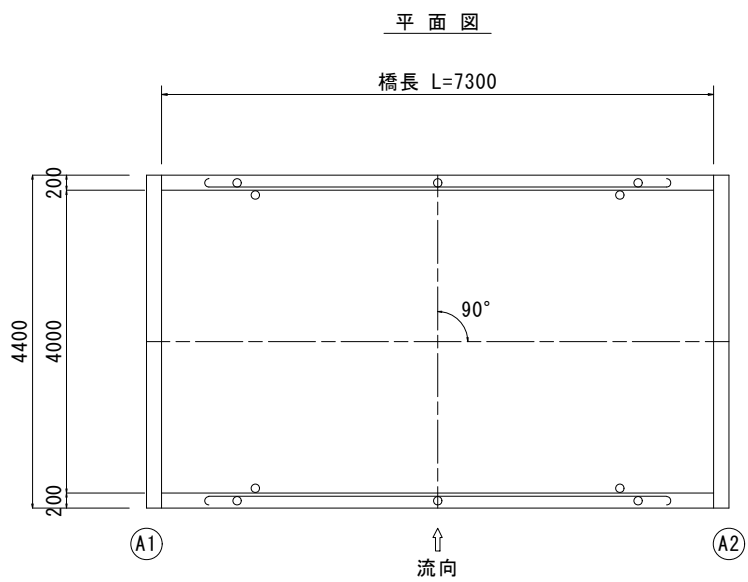
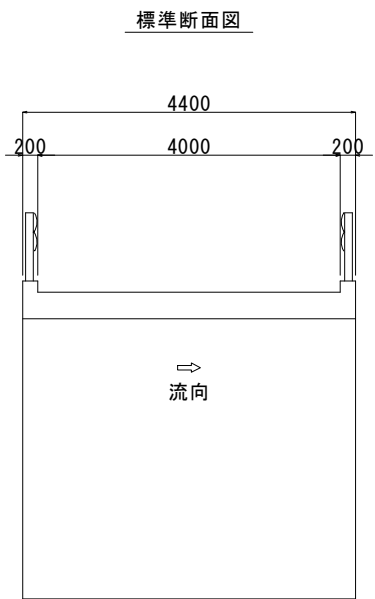
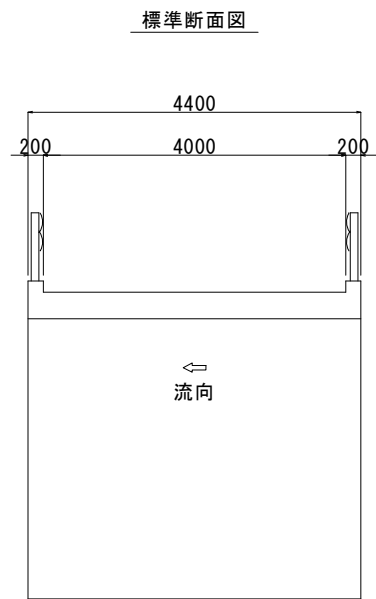
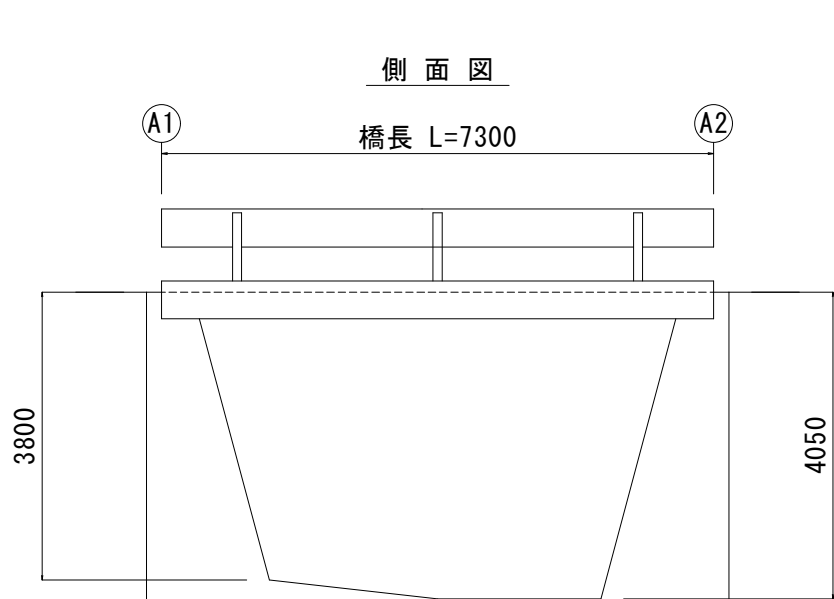
	幅	厚さ	延長
地点	(mm)	(mm)	(m)
A2車道部	50	35	8.5
合計			8.5



注記
※1. 施工前に現地寸法、補修範囲及び数量を確認し、協議のうえ施工すること。
※2. 図中詳細寸法は現地検測のうえ決定すること。
※3. 気象状況の把握に努め、悪天候時に作業の中止等の判断すること。

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山足清線 山足清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道小山猿橋線
箇 所	輪島市門前町小山 地内
図 名	小山2号橋 橋梁付属物工(伸縮装置補修工)詳細図
縮 尺	図 示
図 面 番 号	21 / 31 枚 の 内
輪 島 市	

中田2号橋 橋梁一般図 S=1:50

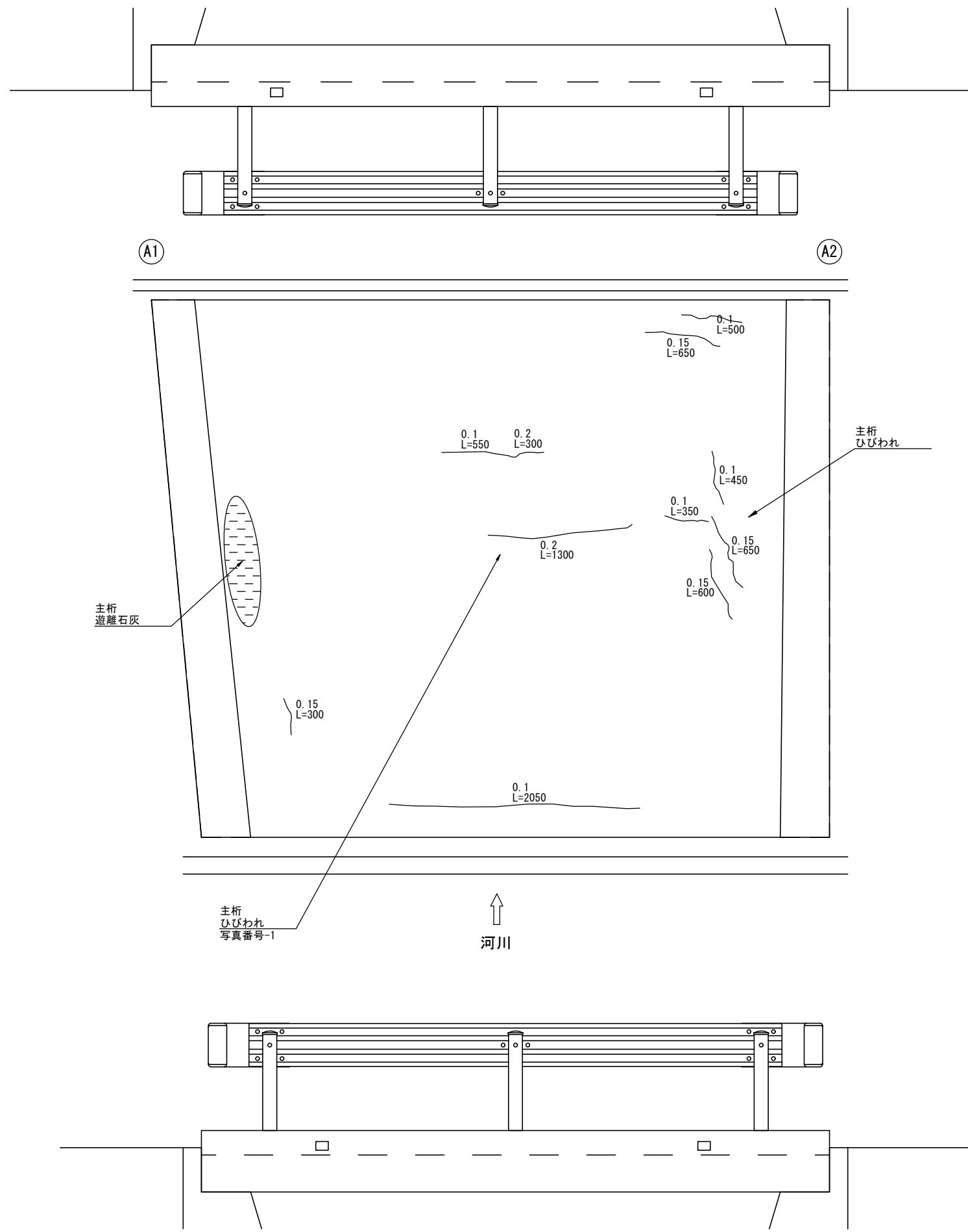


令和 8 年度	
工事名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山是清線 山是清 1号橋外 橋梁災害復旧工事
路線名	市道中田4号線
箇所	輪島市門前町中田 地内
図名	中田2号橋 橋梁一般図
縮尺	図 示
図面番号	2 2 / 3 1 枚の内
輪 島 市	

中田2号橋 損傷図(1)

上部工損傷図

S=1:20



凡 例		
ひびわれ	0.2mm未満	
	0.2mm以上1.0mm未満	
	1.0mm以上	
	遊離石灰	
漏水、滞水		
鉄筋露出		
剥 離		
腐食、防食機能の劣化		
変形、欠損		
豆 板		
遊離石灰		
うき		
その他損傷		
補修跡		

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山是清橋 山是清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道中田4号線
箇 所	輪島市門前町中田 地内
図 面	中田2号橋 損傷図(1)
縮 尺	S=1:20
図面番号	2 3 / 3 1 枚の内
輪 島 市	

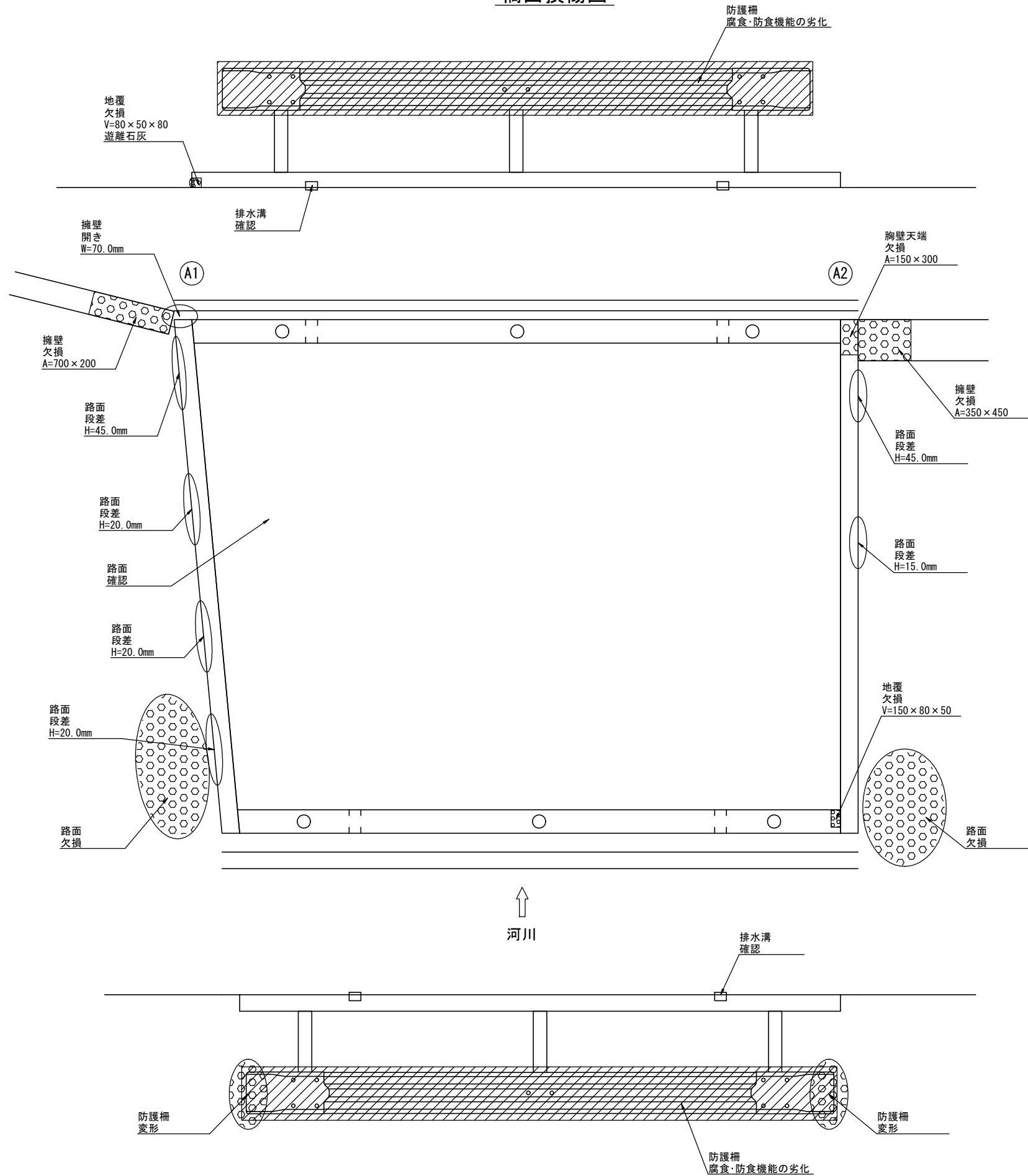
S=1:30

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上山内山是清緑 山是清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道中田4号線
箇 所	輪島市門前町中田 地内
図 面	中田2号橋 損傷図(2)
縮 尺	S=1:30
図面番号	2 4 / 3 1 枚の内
輪 島 市	

中田2号橋 損傷図(3)

橋面損傷図

S=1:20



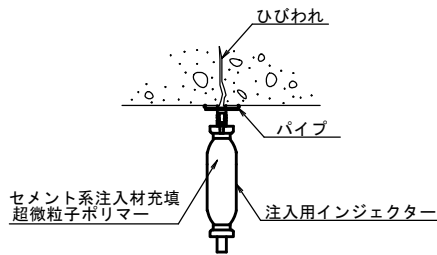
凡 例

ひびわれ	0.2mm未満	
	0.2mm以上1.0mm未満	
	1.0mm以上	
	遊離石灰	
漏水、滞水		
鉄筋露出		
剥 離		
腐食、防食機能の劣化		
変形、欠損		
豆 板		
遊離石灰		
うき		
その他損傷		
補修跡		

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山足清輪 山足清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道中田4号線
箇 所	輪島市門前町中田 地内
図 面	中田2号橋 損傷図(3)
縮 尺	S=1:20
図面番号	25/31 枚の内
輪 島 市	

中田2号橋 補修工詳細図(参考図)

ひびわれ注入工詳細図



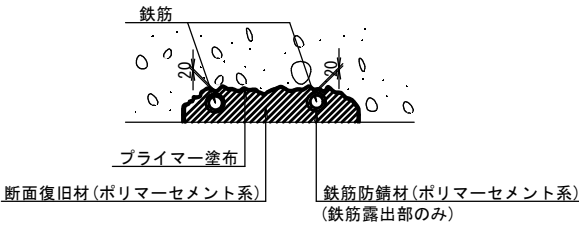
- 注記
- ・0.2mm以上のひび割れを補修対象とする。
 - ・注入材料は「注入材性能表」に示す性能を満足すること。
 - ・施工は自動式低圧樹脂注入工法とし、低圧注入器具の設置間隔は30cm程度とする。
 - ・施工時にひび割れ注入箇所を再度確認すること。

注入材性能表

材料の種類		土木補修用充てん材 ポリマーセメント系
項 目		
ひび割れ進行度区分		B(ひび割れの進行が止まった)
ひび割れ幅 (mm)		0.2 ~ 1.0
粘度 (mPa・s)		10000以下
可使時間 (分)		30以上
硬化時間 (時間)		16以内
硬化収縮 (%)		0.1以下
伸び率 (%)		-
モルタル付着強さ [乾燥面] (N/mm ²)		6以上
付着力耐久性保持率 [規格Iに対する百分率] (%)		60以上

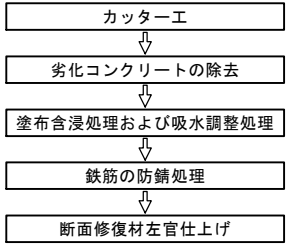
※コンクリートのひび割れ調査, 補修・補強指針-2022- P128より

断面修復詳細図



- 注記
- ・劣化コンクリートをはつとり、鉄筋露出部は鉄筋背面まで20mm程度まで露出させて防錆処理を施し断面修復を行う。
 - ・修復材料は「断面修復材性能表」に示す性能を満足すること。
 - ・補修材の圧縮強度は母部材24.0N/mm²以上、付着強度1.5N/mm²以上を確保すること。
 - ・はつる範囲には、カッター目地を10mm程度入れて、フェザーエッジにならないように注意すること。
 - ・施工時に、補修箇所(寸法等)を再度確認すること。
 - ・鉄筋防錆材を塗布する前に鉄筋表面の錆を除去すること。
 - ・鉄筋防錆材を塗布する際は、塗に残しのないように入念に塗布すること。
 - ・修復材は十分硬化したうえで次層を塗り重ねること。
 - ・露出させた鉄筋の背面まで入念に埋め戻すこと。

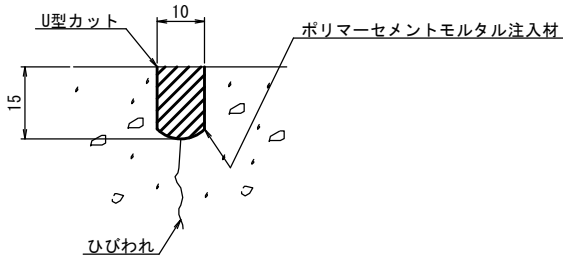
断面修復エフロー



要求性能	設計及び施工条件
圧縮強度	躯体コンクリートと同様な強度特性を有すること (24.0N/㎠以上)
付着強度	躯体コンクリートと一体となること (1.5N/㎠以上)

ひび割れ充填工詳細図

(ひびわれ幅1.0mm以上)



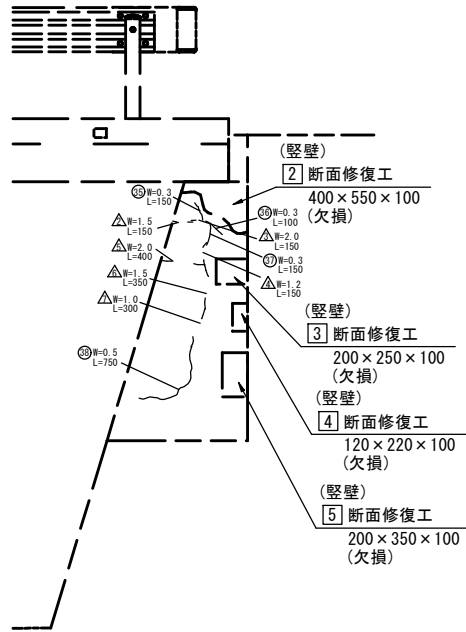
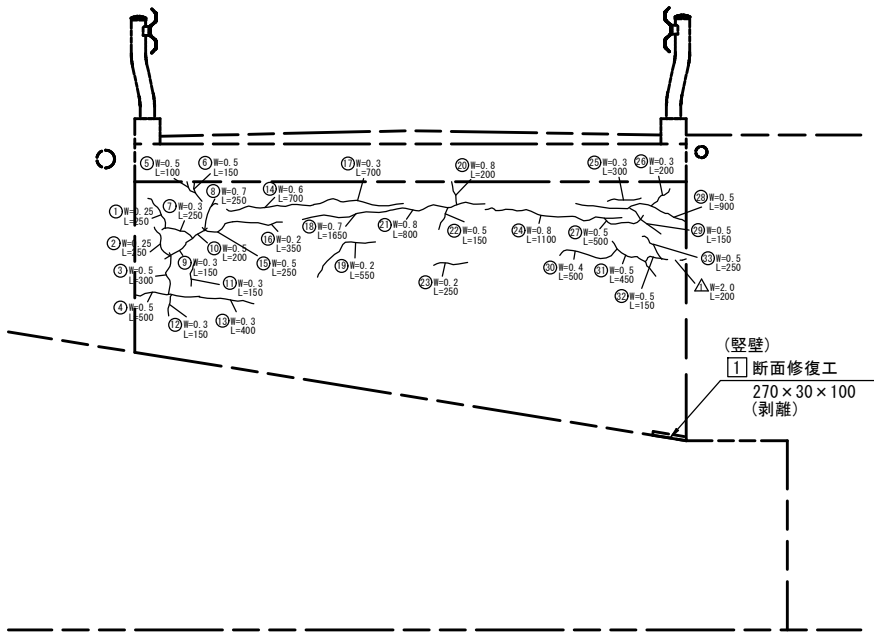
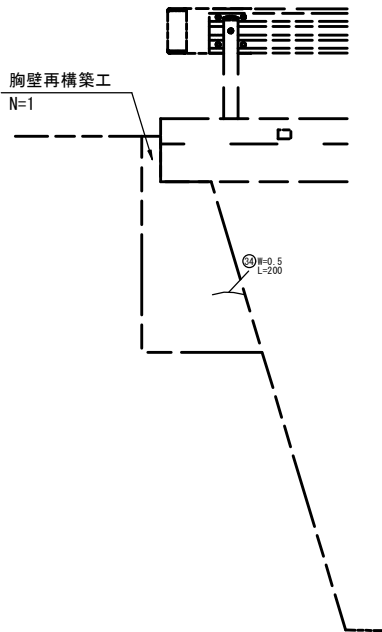
令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山尾清橋 山尾清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道中田4号線
箇 所	輪島市門前町中田 地内
図 面	中田2号橋 補修工詳細図(参考図)
縮 尺	NO SCALE
図面番号	26/31 枚の内
輪 島 市	

中田2号橋 補修図(1)

下部工補修図(1)

S=1:30

A1橋台



下部工:A1橋台
ひびわれ注入工 集計表

番号	部材名	W(mm)	L(m)	箇所数(本)	延長(m)	D(m)	V(m3)
1	縦壁	0.25	0.25	1	0.25	0.07	0.000004
2	縦壁	0.25	0.25	1	0.25	0.07	0.000004
3	縦壁	0.50	0.30	1	0.30	0.07	0.000011
4	縦壁	0.50	0.50	1	0.50	0.07	0.000018
5	縦壁	0.50	0.10	1	0.10	0.07	0.000004
6	縦壁	0.50	0.15	1	0.15	0.07	0.000005
7	縦壁	0.30	0.25	1	0.25	0.07	0.000005
8	縦壁	0.70	0.25	1	0.25	0.07	0.000012
9	縦壁	0.30	0.15	1	0.15	0.07	0.000003
10	縦壁	0.50	0.20	1	0.20	0.07	0.000007
11	縦壁	0.30	0.15	1	0.15	0.07	0.000003
12	縦壁	0.30	0.15	1	0.15	0.07	0.000003
13	縦壁	0.30	0.40	1	0.40	0.07	0.000008
14	縦壁	0.60	0.70	1	0.70	0.07	0.000029
15	縦壁	0.50	0.25	1	0.25	0.07	0.000009
16	縦壁	0.20	0.35	1	0.35	0.07	0.000005
17	縦壁	0.30	0.70	1	0.70	0.07	0.000015
18	縦壁	0.70	1.65	1	1.65	0.07	0.000081
19	縦壁	0.20	0.55	1	0.55	0.07	0.000008
20	縦壁	0.80	0.20	1	0.20	0.07	0.000011
21	縦壁	0.80	0.80	1	0.80	0.07	0.000045
22	縦壁	0.50	0.15	1	0.15	0.07	0.000005
23	縦壁	0.20	0.25	1	0.25	0.07	0.000004
24	縦壁	0.80	1.10	1	1.10	0.07	0.000062
25	縦壁	0.30	0.30	1	0.30	0.07	0.000006
26	縦壁	0.30	0.20	1	0.20	0.07	0.000004
27	縦壁	0.50	0.50	1	0.50	0.07	0.000018
28	縦壁	0.50	0.90	1	0.90	0.07	0.000032
29	縦壁	0.50	0.15	1	0.15	0.07	0.000005
30	縦壁	0.40	0.50	1	0.50	0.07	0.000014
31	縦壁	0.50	0.45	1	0.45	0.07	0.000016
32	縦壁	0.50	0.15	1	0.15	0.07	0.000005
33	縦壁	0.50	0.25	1	0.25	0.07	0.000009
34	縦壁	0.50	0.20	1	0.20	0.07	0.000007
35	縦壁	0.30	0.15	1	0.15	0.07	0.000003
36	縦壁	0.30	0.10	1	0.10	0.07	0.000002
37	縦壁	0.30	0.15	1	0.15	0.07	0.000003
38	縦壁	0.50	0.75	1	0.75	0.07	0.000026
合 計					14.55		0.000511

河川 ➡

下部工:A1橋台
ひびわれ充填工 集計表

番号	部材名	W(mm)	L(m)	箇所数(本)	延長(m)	D(m)	V(m3)
1	縦壁	2.00	0.20	1	0.20	0.07	0.000028
2	縦壁	1.50	0.15	1	0.15	0.07	0.000016
3	縦壁	2.00	0.15	1	0.15	0.07	0.000021
4	縦壁	1.20	0.15	1	0.15	0.07	0.000013
5	縦壁	2.00	0.40	1	0.40	0.07	0.000056
6	縦壁	1.50	0.35	1	0.35	0.07	0.000037
7	縦壁	1.00	0.30	1	0.30	0.07	0.000021
合 計					1.70		0.000192

下部工:A1橋台
断面修復工 集計表

番号	損傷種類	部材名	W(m)	L(m)	D(m)	V(m3)
1	剥離	縦壁	0.270	0.030	0.100	0.00081
2	欠損	縦壁	0.400	0.550	0.100	0.02200
3	欠損	縦壁	0.200	0.250	0.100	0.00500
4	欠損	縦壁	0.120	0.220	0.100	0.00264
5	欠損	縦壁	0.200	0.350	0.100	0.00700
合 計						0.03745

凡 例	補修種類	表示
	ひび割れ注入工	① W=0.0 L=000
	ひび割れ充填工	△ W=0.0 L=000
	断面修復工	[0]

注)断面修復部損傷は箇所ごとに深さを確認してから施工すること

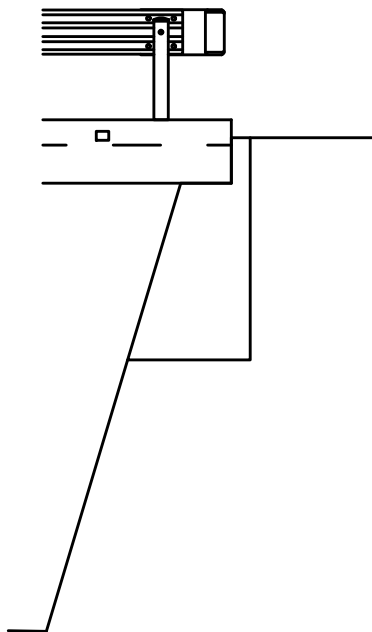
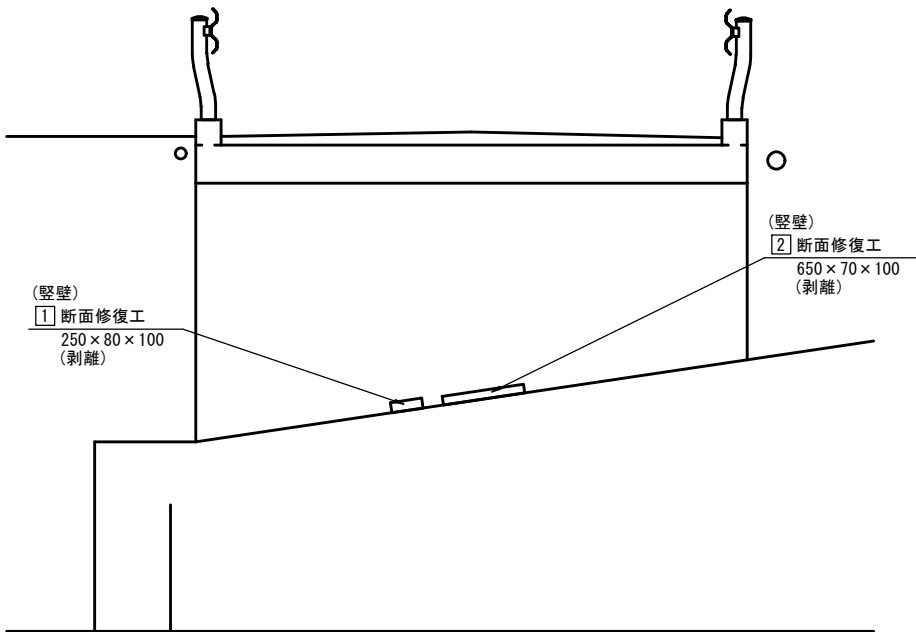
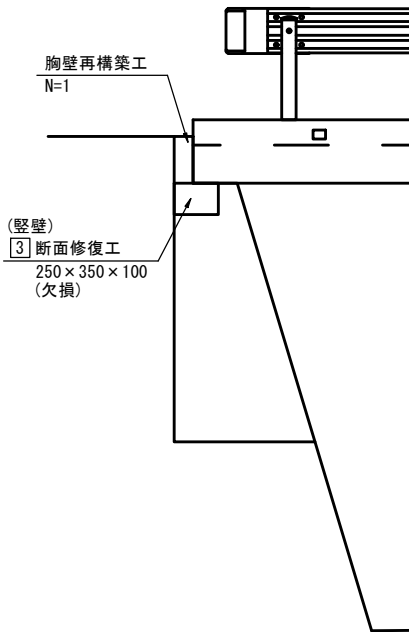
令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山尾清韓 山尾清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道中田4号線
箇 所	輪島市門前町中田 地内
図 面	中田2号橋 補修図(1)
縮 尺	S=1:30
図面番号	2 7 / 3 1 枚の内
輪 島 市	

中田2号橋 補修図(2)

下部工補修図(2)

A2橋台

S=1:30



下部工:A2橋台
断面修復工 集計表

番号	損傷種類	部材名	W(m)	L(m)	D(m)	V(m3)
1	剥離	竖壁	0.250	0.080	0.100	0.00200
2	剥離	竖壁	0.650	0.070	0.100	0.00455
3	欠損	竖壁	0.250	0.350	0.100	0.00875
合 計						0.01530

凡 例	補修種類	表示
	断面修復工	①

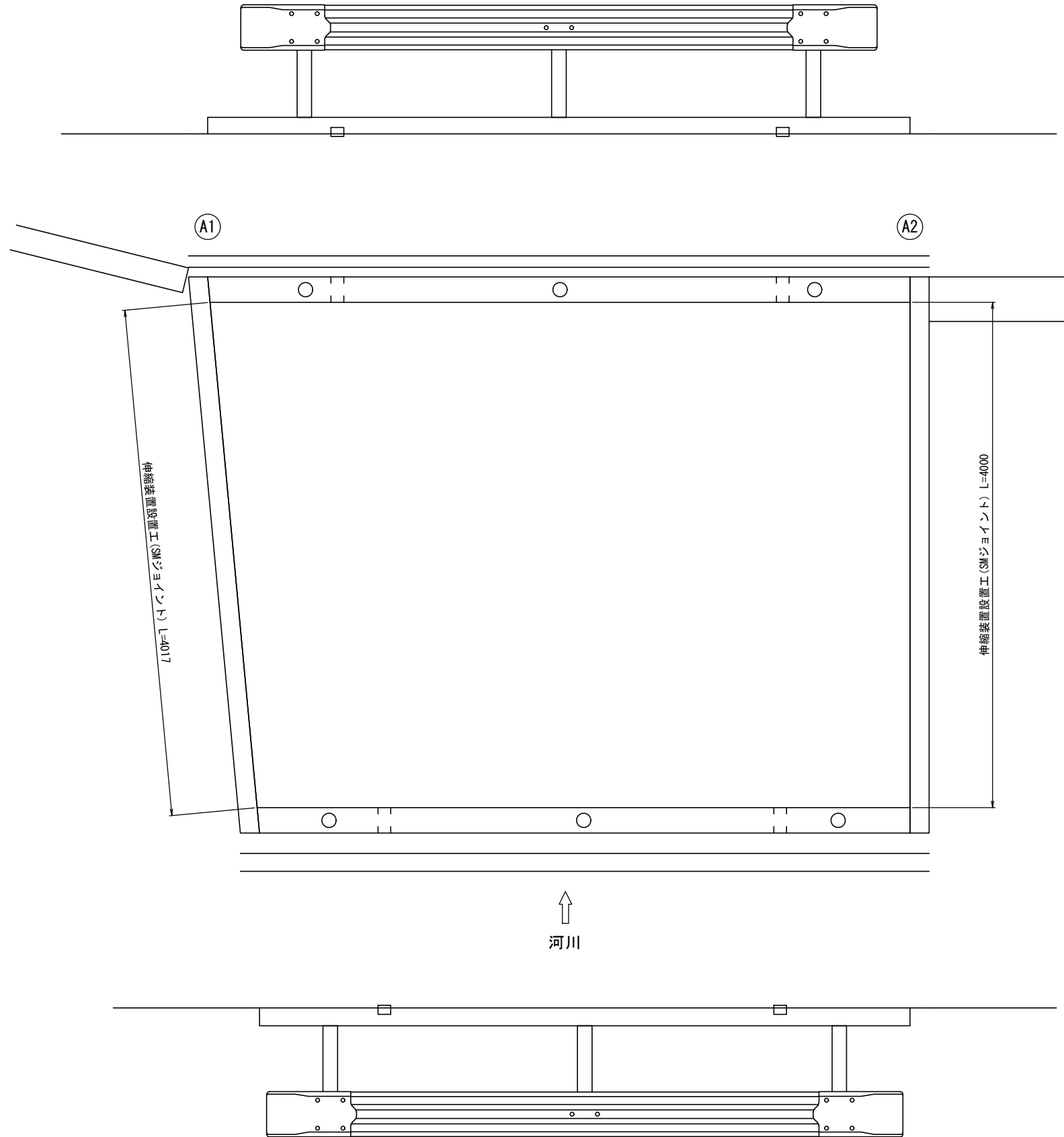
注)断面修復部損傷は箇所ごとに深さを確認してから施工すること

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山足清 山足清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道中田4号線
箇 所	輪島市門前町中田 地内
図 面	中田2号橋 補修図(2)
縮 尺	S=1:30
図面番号	28/31 枚の内
輪 島 市	

中田2号橋 補修図(3)

橋面補修図

S=1:20

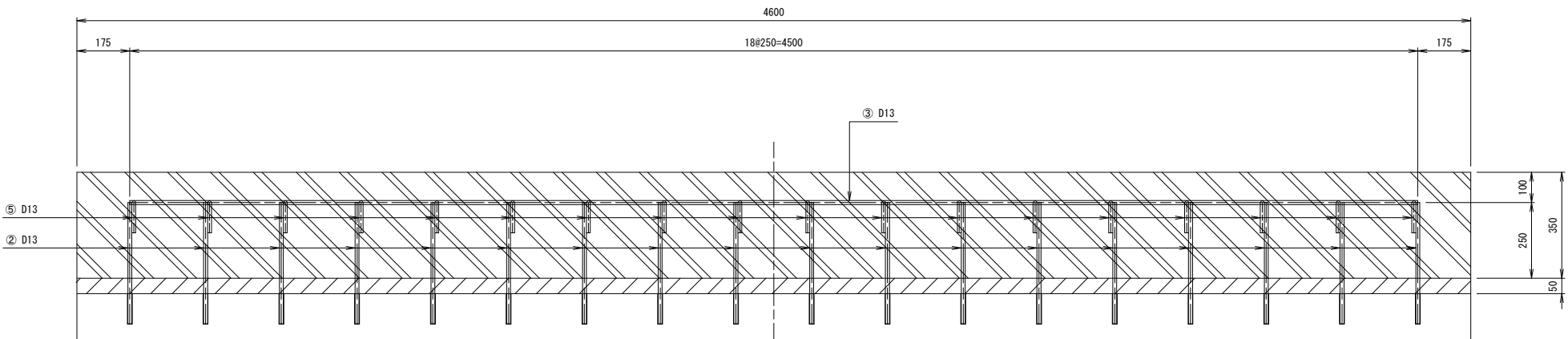


令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山是清線 山是清1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道中田4号線
箇 所	輪島市門前町中田 地内
図 面	中田2号橋 補修図(3)
縮 尺	S=1:20
図面番号	29/31 枚の内
輪 島 市	

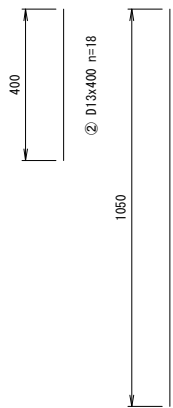
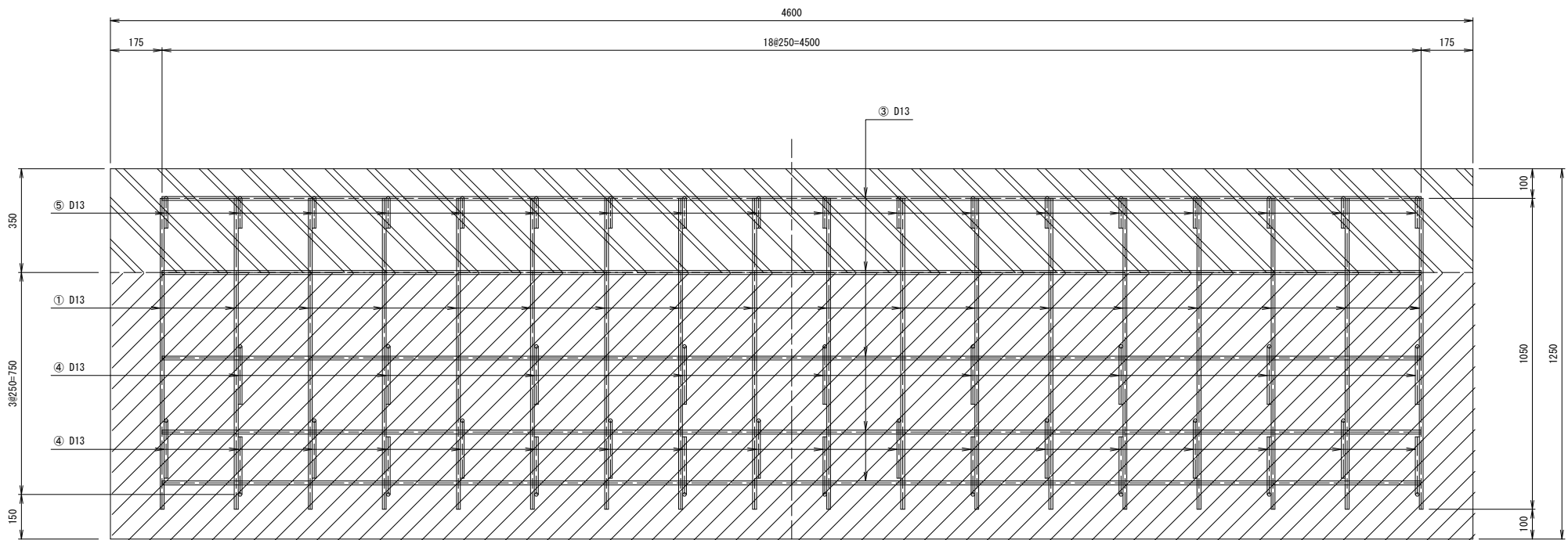
中田2号橋 胸壁詳細図

S=1:10

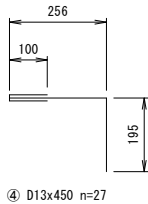
正面図



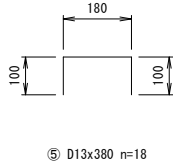
背面図



① D13x1050 n=18



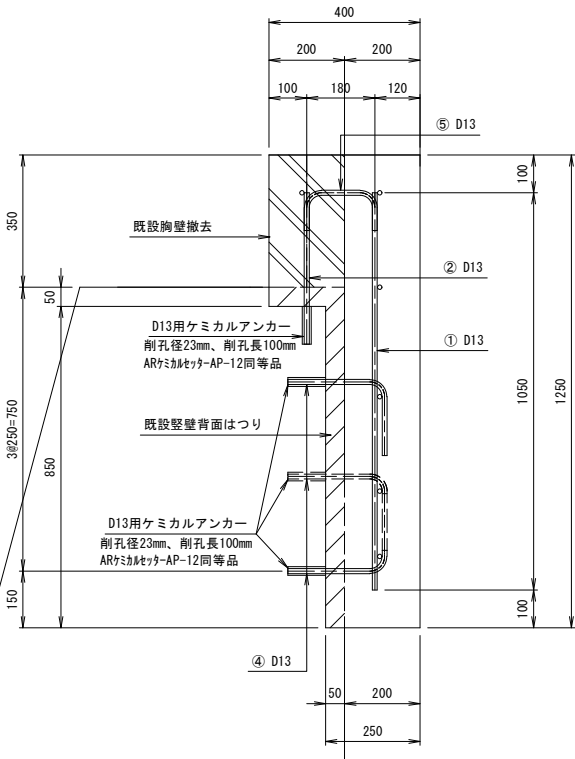
④ D13x450 n=27



⑤ D13x380 n=18

③ D13x4250 n=6

断面図

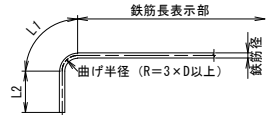


鉄筋表

符 号	径	長 さ (mm)	本 数	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重 量 (kg)	摘 要
①	D13	1050	18	0.995	1.04	19	
②	D13	400	18	0.995	0.40	7	
③	D13	4250	6	0.995	4.23	25	
④	D13	450	27	0.995	0.45	12	
⑤	D13	380	18	0.995	0.38	7	
						70	
D13			70	kg (SD345)			
合計			70	kg			

直角フック詳細図

注：鉄筋の曲げ半径表示は、鉄筋中心位置での半径を示すものとする。



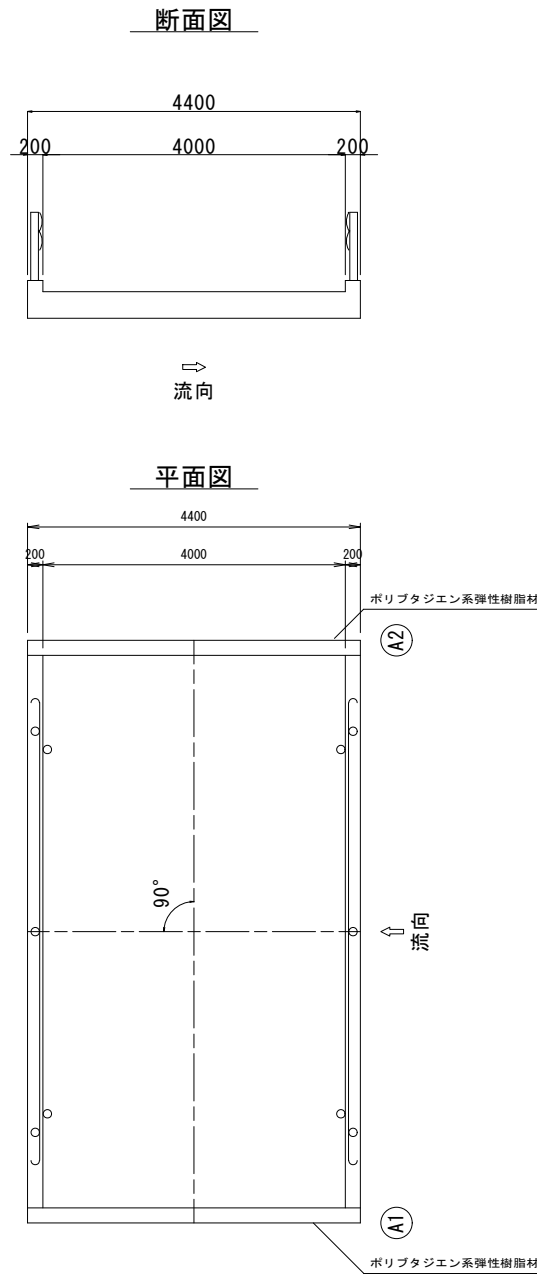
単位：mm			
鉄筋径	曲げ半径：R	L1	L2
D13	39	61	156

※特記事項

- 対象箇所の状況及び寸法等を確認の上、材料発注等を行うこと。
- 鉄筋②及び④の既設躯体に定着させる側の先端は、45度または両面カットすること。

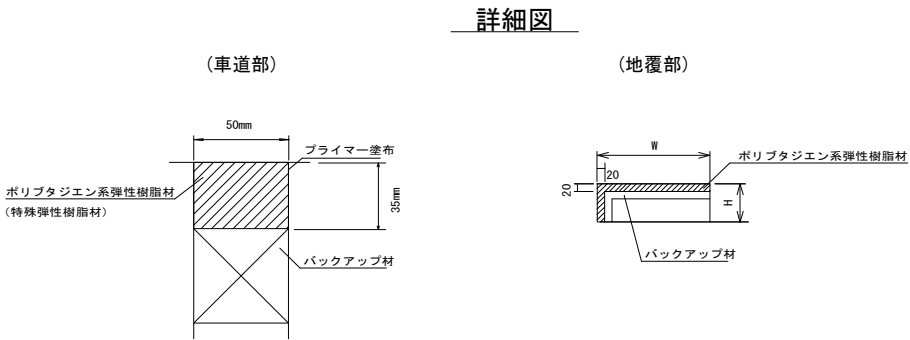
令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山是清線 山是清 1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道中田4号線
箇 所	輪島市門前町中田 地内
図 名	中田2号橋 胸壁詳細図
縮 尺	S=1:10
図面番号	3 0 / 3 1 枚の内
輪 島 市	

中田2号橋 伸縮装置詳細図 S=1:50



地点	幅	厚さ	延長
	(mm)	(mm)	(m)
A1(車道)	50	35	4.4
A2(車道)	50	35	4.4
合計			8.8

※寸法は、現地計測および確認の上決定すること



工程表			
工程順	工程	使用材料	用途・備考
1	下地清掃処理	養生テープ、養生シート	既設ゴムや土砂を撤去後、目地の側面をマルチツール、グラインダー（サンダー）等を用いて、平滑に仕上げる。 充填箇所の接着面に残った土砂、ゴミ、埃、油分、錆などは接着不良の原因となるため、湿潤している場合は十分に乾燥させる。 側面が金属面に錆がある場合、レーザークリーニング等（1種ケレン相当）でケレンを行い、錆を除去する。 コンクリート面に、ひび割れ、ぐらつき、欠損部がある場合は、事前に補修しておく。 清掃完了後、充填箇所の周囲を養生テープでマスキングする。
2	プライマー塗布	S Mプライマー	原液塗布（塗布量100～200ml/m ² ） 塗り残しがないように均一に塗布する。
3	目地間隙等、すきま箇所の処理	バックアップ材	間隙、重ね等のすきま箇所については必要に応じ、上から押して凹まないように、きつく埋め込む。スポンジ状のバックアップ材は、設置箇所の幅の約2倍のものを、半分に圧縮して埋め込むようにする。
4	S Mシール材充填	主剤、硬化剤、添加剤	事前に、硬化剤の袋の上から、指で押してみ、粒状になっていないかを確認。 粒状になっていたら、事前に50℃程度の温水につけて、溶かしておくこと。 材料は残らないように十分に混ぜ合わせる。
5	表面保護	砂（速砂5号推奨）または石粉	材料の充填後、表面に散布する。
6	養生テープはずし		シール材塗布面に養生材料が付着しないように、慎重に外すこと。
7	開放		充填完了から1～3時間経過後、開放。 （硬化時間は気温により変動する） 歩道部では、靴による踏み抜きを防ぐため、1～2日間、板を置いて養生する。

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第9937号外 市道上河内山是清線 山是清 1号橋外 橋梁災害復旧工事
路 線 名	市道中田4号線
箇 所	輪島市門前町中田 地内
図 名	中田2号橋 伸縮装置詳細図
縮 尺	S=1:50
図面番号	3 1 / 3 1 枚の内
輪 島 市	